

# 系列別語彙に基づく沖永良部島国頭方言のアクセント調査\*

高山 林太郎

キーワード: アクセント 系列別語彙 国頭 沖永良部 琉球 日本語方言

## 要旨

本稿は系列別語彙と呼ばれる語彙リストを研究に用いて沖永良部島国頭方言の名詞、動詞、形容詞の共時的なアクセント体系を報告する。また、琉球方言の系列別アクセントの通時的研究にデータを提供する。系列別語彙や他のリストに基づく国頭方言のアクセント付き単語リストが本稿の末尾に示される。本稿は主として次の点を指摘する。第一に、いくつかの形容詞が形容詞アクセントの第3タイプに属するが、そのようなタイプは嘗て日本のどこにも見つかっておらず、それゆえある条件の下でアクセントやトーンの新タイプが発生するという音調発生産物のなかもしれない。第二に、沖永良部島では少しの3モーラ名詞しか系列別アクセントのD系列として知られる名詞アクセントの第4タイプに属さない一方で、かなり多くの4モーラ名詞が第4タイプに属すると推定され、それゆえ系列別語彙に更なる4モーラ名詞を加えることは沖永良部島方言ひいては琉球方言のアクセントの通時的研究の為に役立つ。

## 1. はじめに

本稿は高山 (2013a) の改訂増補版である。調査研究の経緯を記す。松森晶子 (2000, 2012) を参考に、語類 (類・系列) の区別が明瞭で体系の解釈も明快な地点として鹿児島県大島郡和泊町国頭 (奄美群島の沖永良部島の北東端) を選び、2012年9月上旬頃、川間元生氏 (1934年生れ西部出身) に少しお話を伺った後、川上忠志氏 (1943年生れ中部出身) に本格的にお願いして、名詞・動詞・形容詞などの音韻調査などを実施した。これは系列別語彙の有効性の検証も兼ねていた<sup>1</sup>。その後、2012年12月5日、国頭で鍋田武則氏 (1943年生れ西部出身)、先田光演氏 (1942年生れ東部出身) にお願いして、名詞・形容詞などの音韻調査などを実施した<sup>2</sup>。ここでは左記4名の話者がほぼ同じ音韻体系を有する事、語彙に若干の地域差が見られる事を確認し、また形容詞に関する追加調査を実施した。その後、高山 (2014) でサラ・アン・ニシエ氏の沖永良部島知名町芦清良方言に関する修士論文を校閲・分析した。

\* 本研究の調査にご協力下さった沖永良部島和泊町国頭・出花の方言話者の皆様には、厚く御礼申し上げます。

<sup>1</sup> 更に、4モーラ畳語 (例:ピカピカと、アカアカと、楽々と、偶々、ピカピカだ、満々だ、島々が、ブツブツが、ワンワンが、…) を調査し、高山 (2013b: 28-32, 45-59, 73-90) にまとめた。その一部は本稿でも言及する。

<sup>2</sup> 本稿で報告するデータは、2012年12月1~6日に行われた、国立国語研究所の共同研究プロジェクト「消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究」による「与論方言・沖永良部方言調査」の「基礎語彙B調査票」による研究成果を含んでいる。この時のデータは木部編 (2016: 217-237) に載るが、筆者が国頭・出花でセグメントと共に調査した筈のアクセントが記載されていないので、本稿の資料に改めて記す。和泊町出花 (de[gi]nu, b2, 国頭のすぐ西) の話者は泉ハナ氏 (1928年生れ) と川端ツヤ氏 (1928年生れ) の2名である。

## 2. セグメント—東京方言との相違点を中心に

セグメント表記は松森晶子 (2000, 2012) の方式を基本とする (例: F [ɸ], c [ts], hj [ç], sj [e], cj [tɕ], zj [(d)z], R (引き音), N (撥音), Q (促音))。表記方針は「弁別的な音声のローマ字転写」とし、例えば [ci] は /hi/ でなく hji と書く。川上氏のセグメントで東京方言と大きく異なる点は、第一に「i/ji, u/wu」のように、強い摩擦音 [j, w] を伴うイ・ウが弁別的である。第二に「ja/?ja, ju/?ju, wa/?wa」のように、声門閉鎖音 [ʔ] を伴うヤ・ユ・ワが弁別的である。第三に「ta/Ta, da/Da, cja/Cja, zja/Zja, ma/Ma」のように、喉頭化 (子音を大文字で表記) を伴うタ・ダ・チャ・ジャ・マが弁別的である (母音は a に限られる)。第四に、ハ行子音は F(j) と h(j) で揺れ、カ行子音由来の h(j) と合流直前である。第一・二の点は比較的よく保たれているが、第三・四の点は話者により、また語彙により合流が進んでいる。

## 3. アクセント(1)—上げ核の性質、名詞のアクセント体系

アクセントの表記と解釈は上野 (1992, 2006) を基本とし、原則としてピッチの上がり目を「[」, 下がり目を「]」で表記する。アクセントは一種の上げ核 (その位置の次を上げる核) であり、その有無と位置が弁別的である (n モーラ語に n+1 種)。通時的にはいわゆる高起群が無核で低起群は有核だが、共時的には無核語が低く始まり、有核語は、語頭核語以外は高く始まる (順に、語頭の低下と隆起が推定され、松森 (2000) によれば同島の知名町正名では高起群の語頭の低下が起こっていない)。通時的な高起群、低起群に属することを順に「a, b」で表わす。また、無核を「0」で表わす (従って無核語は「a0」と表わせる)。無核語は低く始まり、文節の最終拍に向けて緩やかに上昇するので、これを例えば「]○○○[○」のように表記する (本稿独自の特殊な表現)。有核語が有する核は、その位置の次を上げる性質のほか、上げ核の定義とは別に、その位置の前があれば語頭隆起させる性質も有する (例: [ja]ma [nu (山の)]。上げ核による上昇よりも語頭隆起からの下降の方がピッチ差がより顕著に発音される場合もある。上げ核による上昇が弱い場合は「%」(半上昇) で表わす。語幹末モーラから逆算指定で n 拍目の上げ核を「-n」で表わす (従って有核語は「b-n」と表わせるが、「bn」と略す)。すると例えば「[○]○[○○]」は「b3」と表わせる。松森晶子 (2000, 2012) の A, B, C (, D) 系列は順に a0, b1, b2 (, b3) に対応する<sup>3</sup>。「b1」の n 拍語で言い切ると最終拍が上昇により引き伸ばされ、「[○]R%, [○]○[R], [○○]○[R], [○○○]○%」のようになる。1 モーラ伸びる場合だけ R を書き足すが、1, 4 拍語の%の直後も少し伸びている。R がピッチの山を担うか否かで揺れがあり、「帆(の)「a0」[FuR (~]Fu[R], ]FuR[nu], 「木(の)「b1」[hji]R% (~ hji[R], [hji]R[nu], 「中(の)「b2」na[R (~ [naR], na[R]nu (~ [naR]nu)」のような異音がある。ピッチの谷を担う拍が音節かモーラかで揺れがあり、「考える「b2」[kaN]ge[R]ri ~ [kaNge]R[ri] (但し [kaN]ge[R]ri は不可)」のような異音がある。名詞の体系を表 1 に示す。名詞の「1 拍語」は 2 モーラ 1 音節語、「2 拍語」は 2 モーラ 2 音節語、「3 拍語」以上は 3 モーラ語以上を表わす (いずれも nu が付いた形において nu を除いて数えた場合)。4 拍の語頭核語には他に「犬(幼児語)

<sup>3</sup> 松森 (2000: 66) 「ある語の音節構造などが変動したとしても、基本的にその語の属しているアクセントの系列は変わらない」という仮説に則り、各系列の通時的な特徴として逆算指定は導入されるが、共時的には動詞・形容詞などの語群を記述するのに便利である。

「b4」[waN]waN」のような例や、「b3」と併用される「国頭「b4」ku[ni]gami, [kuN]zjai, 「ブツブツの(腫物)「b4」bu[cu]bucunu ([ni]bu[tu])」のような例がある。3拍の語頭核語には「おや! a[be]R, 「何処の u[daR]nu, 「狐 ki[cu]ne, 「鯨 gu[zji]ja, 「車 ku[ru]ma, 「盥の ta[reR]nu, 「水桶[taN]gu, 「鼠 nu[zu]mi (上野 1999: 242), 「袋 Fu[ku]ru, 「諸の[muR]runu (cf. 諸々の[muRrumuR]ru[nu])」のような例がある。

表 1. 沖永良部島国頭方言 (川上氏) の名詞のアクセント体系

		1 拍語			2 拍語			3 拍語			4 拍語
a0	帆	[FuR (~]Fu[R)	風	]ha[zji	煙	]hjibu[sji	三味線	]samisji[ru			
	+の	]FuR[nu	+の	]hazji[nu	+の	]hjibusji[nu	+の	]samisjiru[nu			
b1	木	[hji]R% (~ hji[R)	山	]ja]ma[R	鏡	]haga]mi[R	縄飛び	]cjinatu]bi%			
	+の	]hji]R[nu	+の	]ja]ma[nu	+の	]haga]mi[nu	+の	]cjinatu]bi[nu			
b2	中	na[R (~ [naR)	浜	Fa[ma	刀	]ha]ta[na	畑	]FaQ]te[R			
	+の	na[R]nu (~ [naR]nu)	+の	Fa[ma]nu	+の	]ha]ta[na]nu	+の	]FaQ]te[R]nu			
b3					鯨	gu[zji]ja	若い娘	]me]R[rabi			
					+の	gu[zji]janu	+の	]me]R[rabi]nu			
b4							何月	]nuR]zjicji			
							+の	]nuR]zjicjinu			

4. アクセント(2)—動詞・形容詞のアクセント体系

表 2, 3 のように, 動詞は 2 型 (a0, b1~b2) で, 形容詞は 3 型 (a0, b1, b2) となる。

表 2. 沖永良部島国頭方言 (川上氏) の動詞のアクセント体系

		1・2 拍語			2 拍語			3 拍語			4 拍語
a0	着る	]kjuN	鳴る	]na]juN	枯れる	]hari]juN	洗う	]jaroR]juN			
	過去	]ki[C]jaN	過去	]na[C]jaN	過去	]hari]TaN	過去	]jaroR]TaN			
bx	切る	]kju]N%	成る	]na]ju%N	晴れる	]Fari]ju%N	驚く	]uduru]cju%N			
	過去	]ki]C]ja%N	過去	]na]Ta%N	過去	]Fari]Ta%N	過去	]uduru]C]ja%N			

表 3. 沖永良部島国頭方言 (川上氏) の形容詞のアクセント体系

		n 拍	-sa=(a)N 終止	-sa=nu 連体修飾			n 拍	-sa=(a)N 終止	-sa=nu 連体修飾
a0	赤い	3	]aR]saN	]aR]sa]nu	勿体ない	4	]ata]ra[s]jaN	]ata]ra[s]ja]nu	
	浅い	3	]asa[s]a]N	]asa[s]a]nu	難しい	4	]muc]jika[s]jaN	]muc]jika[s]ja]nu	
b1	暑い	2	a[c]ja]N	a[c]ja]nu	悪い	3	]wa]ro[s]a]N	]wa]ro[s]a]nu	
	良い	2	]ju]kwa]N	]ju]kwa]nu	綺麗だ	3	]c]ju]ra[s]a]N	]c]ju]ra[s]a]nu	
	旨い	2	Ma[s]a]N	Ma[s]a]nu	冷たい	4	]h]jiz]ju]ru[s]a]N	]h]jiz]ju]ru[s]a]nu	
	遅い	2	ni[s]a]N	ni[s]a]nu	懐かしい	4	]nac]ji]ka[s]ja]N	]nac]ji]ka[s]ja]nu	
b2	小さい	3	i[ku]s]a]N	i[ku]s]a]nu	温かい	3	nu[ku]s]a]N	nu[ku]s]a]nu	
	少ない	3	i[c]ja]s]a]N	i[c]ja]s]a]nu	恐ろしい	4	nuN[gi]s]a]N	nuN[gi]s]a]nu	

動詞は東京方言のスル形とシタ形に当たる形を調査した。表 2 において動詞の「n 拍語」は n+1 モーラ語（末尾の N を含んだ数）を表わす。「1・1 拍語」（非過去・過去共に 1 拍語であるもの）に「する [a0] [sjuN, [sjaN] が存在する。動詞の有核型「bx」は 1 拍語では「b1」, 2 拍語以上では「b2」となるが、位置の対立はない。有核語の語末の N にかけての弱い上昇「%」は強い上昇「[」で現れる場合も、上昇が現れない場合もある。動詞の中には「こぼす [Fa]N[kara]sjuN, [Fa]N[kara]CjaN」, 「こぼれる [Fa]N[kari]juN, [Fa]N[kari]TaN」, 「捨てる [Fa]N[gi]juN, [Fa]N[gi]TaN」のように「b1.b2」という構成の 2 単位形と見られるものもある。

形容詞は終止の形と連体修飾の形を調査した。形容詞は語彙により「sa, sja」の一方で終止できるが（順にク活用, シク活用に対応する）, 更に「(a)N」が付くと何かがその性質を持つという意味になる。「[hamara[sja (うるさい), ]hoRra[sja (楽しい) のように対象が曖昧なものは普通「(a)N」を付けない。「(a)N」の由来と推定される「[aN (有る)」は母音を落とさない発音も可能で、過去の形では「新しかった [a0] ]miR[s a]Ta%N」のように母音が落ちない。

「a0」の語に「(a)N」が付くと任意で文末に下降の異音が生じて N が低くなるが、語頭隆起の有無で「b1」と区別される。連体修飾は「s(j)anu」が付く。語彙的に「a[cja]N, ju[kwa]N」のような接辞もある。上げ核の逆算指定は「s(j)a」の直前から数える。形容詞の「n 拍（語）」は n+1 モーラ語（末尾の N が付いた形）を表わす。例えば「ni[sja]N」は 2 拍語である。

松森(2012)に指摘の無い「b2」の形容詞が 4 語ある (nuN[gi]saN は A 系列, i[ku]saN, i[cja]saN, nu[ku]saN は B 系列)。なお鍋田氏・先田氏は「]nuNgi[saN」を「a0」, 「i[ku]saN, i[cja]saN, nu[ku]saN」を「b2」で発音した。また、同島の和泊町出花（国頭の西隣）では「]nuNgi[s a]」を「a0」, 「i[ku]sa, nu[ku]sa」を「b2」, 「少ない」を別語「[iQ]cjaR[ma」で発音した。これら形容詞の第 3 の型の地理的分布や所属語彙が不明なため、通時的にどう解釈してよいのか分からないが、日本語諸方言の中でこれまで形容詞は 2 型以下の体系しか見つかっていないため、現段階では何らかの条件で新たに生じた型である可能性が高い。

先田氏による活用形を示す：「丸い ]maru[s a, ]maru[s a]N, 丸い顔 ]marusa[nu] cji[raR, 丸かった ]maru[s a]Ta%N, 丸かった顔 ]maru[s a]Ta[nu] cjiraR, 丸くない ]maru[s a]na]N%, 丸くない顔 ]maru[s a]na]R[nu] cjiraR, 丸くなかった ]maru[s a]na]R[dana]TaN, 丸くなかった顔 ]maru[s a]na]R[dana]Ta[nu] cjiraR, 丸くないはず ]maru[s a]na]R[nu] ha[zji, 丸くないはずの顔 ]maru[s a]na]R[nu] ha[zji]nu cjiraR」, 「悪い [wa]ro[s a, [wa]ro[s a]N, 悪い人 [wa]ro[s a]nu] cjuR, 悪かった [wa]ro[s a]Ta%N, 悪かった人 [wa]ro[s a]Ta[nu] cjuR, 悪くない [wa]ro[s a]na]N%, 悪くない人 [wa]ro[s a]na]R[nu] cjuR, 悪くなかった [wa]ro[s a]na]R[dana]TaN, 悪くなかった人 [wa]ro[s a]na]R[dana]Ta[nu] cjuR, 悪くないはず [wa]ro[s a]na]R[nu] ha[zji, 悪くないはずの人 [wa]ro[s a]na]R[nu] ha[zji]nu cjuR」, 「温い nu[ku]sa, nu[ku]saN, 温い湯 nu[ku]sanu juR, 温かった nu[ku]sa [a]Ta%N, 温かった湯 nu[ku]sa [a]Ta[nu] juR, 温くない nu[ku]sa [na]N%, 温くない湯 nu[ku]sa [na]R[nu] juR, 温くなかった nu[ku]sa [na]R[dana]TaN, 温くなかった湯 nu[ku]sa [na]R[dana]Ta[nu] juR, 温くないはず nu[ku]sa [na]R[nu] ha[zji, 温くないはずの湯 nu[ku]sa [na]R[nu] ha[zji]nu juR」。このように、後に何が続いて「~s(j)a」という形とそのアクセントは固定されている。

### 5. 異音またはイントネーション—上げ核の直後の下降

上げ核で上がったあと、もし文節のモーラ数に下降の余地があれば普通は(表1の「b2, b3, b4」のように)その後下降するが、そのまま高く進んでもよい。この点を松森(2000: 65)は「ゆれ」とし、上野(2000: 53)は「言い切り形と接続形の違い」とする。この点に関して、第一に、下降の有無による(語用論的)意味の違いは無いと話者は報告している。第二に、「言い切り形と接続形の違い」という説は次の調査によって疑いが生じる(但し完全な反論にはなっていない)。先ずは、必ず言い切る環境として、工藤(2007)の表出形「赤や」相当の形を選び、下降の有無が任意であることを確かめた(先田氏; 「長い [na]ga[sa]N」に対して「長や [na]ga[ja]R, [na]ga[ja]R」)。また、連体修飾の形で下降の有無が任意であることを確かめた(先田氏; 「長い木の棒 [na]ga[sa]nu [hji]R%, [na]ga[sanu [hji]R%」)。

なお、工藤(2007)によると形容詞の「叙述」は「テンス分化があり、客体的側面を前面化する」が、「表出」は「テンス分化がなく、発話時における話し手の感情・感覚や評価を表出する」という。この表出形として話者Aは「aQ[cja]R (b1 暑や), nuN[gja]R (b1 恐ろしや), [cju]ra[ja]R (b1 美しや), [ha]ra[ja]R (b1 辛や; [ha]ra[sa]N), [jo]R[sja]R (b1 ひもじや; [jo]R[sja]N), [hji]R[ja]R (b1 寒や; [hji]R[sa]N)」のような形を報告している。形容詞の表出形の特徴として、連体の形が存在しないという点があり、調査対象に選んだ。

上げ核による上昇後の下降の有無は原則「異音」だが、脚注1で述べた「4 モーラ畳語」の調査をした際に、形容動詞または情態副詞の「ほやほや[Fu]ja[Fuja 「b3」]のような語幹に対して、文末では、「[da]R (だ; 断定の終助詞; 借用語か), [dja]R (では; 話し手の自信のなさを表わす終助詞), [do]R (だぞ; 伝達の終助詞), [jaQ]saR (だよ; コピュラ+終助詞サ), ja[sji]ga (だが; コピュラ+接続助詞シガ), [sju]N (する; 動詞), [sjuQ]saR (するよ; 動詞+終助詞サ)」のような「文末の要素」(それぞれの品詞・意味については全てを厳密に確かめたわけではない)が、下降して低く付けば「話し手の一方的言明」を、そのまま高く付けば「聞き手への共有の確認・促し」を表わし、順に東京方言の終助詞「よ、ね」の(語用論的)意味とほぼ同じものを表わしていた(高山 2012b, 2013b: 11-16, 28-32, 滝浦 2007)。しかしながら通常の(命題的)意味の違いは表わさないので、この場合は「イントネーション」に分類される。「異音」としたものについても、何らかの(語用論的)意味の違いが存在する可能性はあるが、岩手方言と同じ意味での「言い切り形/接続形」の違いかどうかはよく分からない。

### 6. アクセント(3)—系列別語彙との対応

松森(2012)の系列別語彙との対応を表4に示す。「#」は調査データの無いもの。

名詞ではC系列の対応に問題があり、「b2」66語だけでなく「b3」も19語ある。そのうち3語はいわゆる「D系列」の3拍語(鯨・袋・狐)で、3拍語は更に2語(水桶・壺)あり、4拍語が14語ある。問題は4拍語で、これが対応を乱している。14語のうち、松森(2012)に挙がる同島知名町知名のセグメントが4拍語のものは3語、3拍語のものは9語、2拍語のものは2語ある。また、国頭でデータを得ることができた名詞238語のうち、4拍語は31語あるが、これに対して知名のセグメントが4拍語のものは6語しかない。また、知名のデータとして示されている名詞231語のうち4拍語は6語ある。即ち、予期せぬ4拍語が25語、

国頭に出現している。松森 (2000, 2012) は本来3拍語までを扱っていて、4拍語は対象外だが、その4拍語が紛れ込んだ結果、C系列の対応が乱れている。この点を分析するには、3拍語以上の「b3」の中から、少なくとも沖永良部島内部で「D系列」として立てられるものを探し出して、上手くまとまるかを確かめる必要がある。松森 (2012: 38) に「今後、特に4拍以上の長い単語を含む語彙のリストを拡充させていく必要がある」とある通りである。

表 4. 沖永良部島国頭方言 (川上氏) と系列別語彙との対応

系列別語彙との関係	上げ核						#	計
		a0	b1	b2	b3			
名詞	A系列	65	1	1	1	6	74	
	B系列	1	72	5	6	6	90	
	C系列	0	1	66	19	10	96	
動詞	A系列	51	3	0	0	0	54	
	B系列	0	66	0	0	2	68	
形容詞	A系列	17	0	1	0	0	18	
	B系列	0	40	3	0	2	45	
	計	134	183	76	26	26	445	

## 7. おわりに—今後の課題

本稿では沖永良部島国頭方言の名詞・動詞・形容詞のアクセント体系を共時的に記述し、系列別語彙との対応を見た。今後は調査語彙の拡充と共に、他の品詞も調査したい。他に「4モーラ量語」(脚注1, 高山2012a, 2013b)も調査し、別稿にまとめている。

名詞・形容詞に関する通時的な論点としては、第一に、少なくとも沖永良部島の内部で、3拍以上の名詞で「D系列」が存在するのかが問題になる。3拍語に限れば所属語彙が少ないため議論しにくい、4拍以上の語を含めてどうなるかは、本稿ではまだ分からない。第二に、形容詞の第3の型の地理的分布と所属語彙の詳細が問題となる。これらの点を分析するには、やはり調査語彙を拡充し、調査地点を増やしていくほかない。

資料1 (川間元生氏, 今回初めて調査票と録音から書き起こした。「A」はA系列の意。)

1. A. 煤, ]hjigu[ru, ]hjiguru[nu, a0, ~付いた [cji]CjaN, b2。

【※通し番号は松森 (2000, 2012) に挙げる語彙をエクセルにリストアップした際に筆者が付けたもので、例えば下記で「4」が欠番となっているのは知名にはデータがあっても国頭にはデータが無いためである。「~付いた [cji]CjaN, b2」とあるのは「]hjiguru[nu」の直後にこれを付けて発音していただいたという意味である。】

2. A. 蟻, ]a[ni, ]jani[nu, a0, ~有った [a]CjaN, b2。

3. A. 尾, ]zu[R, ]zuR[nu, a0, ~切れた [kiri]TaN, b2。

5. A. 夫, ]wu[tu, ]wutu[nu, a0, ~居る [uN, a0。

6. A. 釜, ]haga[ma, ]hagama[nu, a0, ~有る [aN, a0。

7. A. 竈, ]hama[du, ]hamadu[nu, a0, ～有る [aN, a0].
8. A. 紙, ]ha[bi, ]habi[nu, a0, ～有る [aN, a0].
9. A. 北, ]ni[sji, ]nisji[nu, a0, ～風 ]ha[zji, a0, 南 [he]R%, b1.
10. A. 着物, ]cjiba[ra, ]cjibara[nu, a0, ～有る [aN, a0].
11. A. 鍬, ]ko[i, ]koi[nu, a0, ～有る [aN, a0].
12. A. 煙, ]hjibu[sji, ]hjibusji[nu, a0, ～有る [aN, a0].
13. A. 子, ]kwaR, ]kwaR[nu, a0, ～居る [uN, a0].
14. A. 坂, ]FjaR, ]FjaR[nu, a0, ～有る [aN, a0].
15. A. 草履, ]sa[ba, ]saba[nu, a0, ～有る [aN, a0].
16. 尻, ma[i, ma[i]nu, b2, ～痛い [ja]mi%N, b2.
18. A. 空, ]tiN[to, ]tiNto[nu, a0, ～有る [aN, a0].
19. A. 種, ]ta]ni[R, ]ta]ni[nu, b1, ～有る [aN, a0].
20. A. 妻, ]tu[zji, ]tuzji[nu, a0, ～居る [uN, a0].
21. A. 洞窟・石の穴, ]ga[ma, ]gama[nu, a0, ～有る [aN, a0].
22. A. 棘 (アロエなどの), ]ni[zji, ]nizji[nu, a0, ～有る [aN, a0].
23. A. 友, ]du[sji, ]dusji[nu, a0, a[gu, a[gu]nu, b2, ～居る [uN, a0].
24. A. 匂い, ]ha[za, ]haza[nu, a0, ～する [sjuN, a0].
25. A. 西, ]iR, ]iR[nu, a0, ～風 ]ha[zji, a0.
26. A. 虹, ]noR[zjiN, ]noRzjiN[nu, a0, ～立っている ta[cju]N, b3.
27. A. にんにく, ]hji[ru, ]hjiru[nu, a0, ～有る [aN, a0].
28. A. 東, ]aga[ri, ]agari[nu, a0, ～風 ]ha[zji, a0.
29. A. ふくらはぎ, ]c]iN[sji, ]c]iNsji[nu, a0, ～痛んで ja[di, b2, 膝, ]sji]ni[R, ]sji]ni[nu, b1.
30. A. 臍, ]Fu[su, ]Fusu[nu, a0, ～痛んで ja[di, b2.
31. A. ほくろ, ]a[za, ]aza[nu, ～有る [aN, a0].
32. A. 右, ]mi[gi, ]migi[nu, a0, ～道 ]mi[cji, ]micji[nu, a0, 左, ]Fi]R[zjai, ]Fi]R[zjainu, b3.
34. A. 港, ]tu[mai, ]tumai[nu, a0, ～有る [aN, a0].
35. A. 陸, ]a[gi, ]agi[nu, a0, ～有る [aN, a0].
36. A. 血, ]c]iR, ]c]iR[nu, a0, ～有る [aN, a0].
37. A. 葉, ]FaR, ]FaR[nu, a0, ～枯れている hari[tu]N, b3.
38. A. 帆, ]FuR, ]FuR[nu, a0, ～立っている ta[cju]N, b3, 帆掛船 ]FuRtatihi[ni, a0.
39. A. 飴, ]a[mi, ]ami[nu, a0, ～有る ]aN, a0, 飴菓子 [amigwa]R[sji, b2, 菓子 [kwa]R[sji, b2.
40. A. 烏賊, ]i[c]ja, ]icja[nu, a0, ～居る u[N, a0].
41. A. 石, ]i[sji, ]isji[nu, a0, ～有る [aN, a0].
42. A. 上, ]ui, ]ui[nu, a0, ～人 ]c]uR, ]c]uR[nu, a0, ～名 ]naR, ]naR[nu, a0, ～有る ]aN, a0.
43. A. 魚, ]?juR, ]?juR[nu, a0, ～居る ]uN, a0.
44. A. 牛, ]u[sji, ]usji[nu, a0, ～居る [u]N, a0.

45. A. 音, ]u[tu, ]utu[nu, a0, ～する [sjuN, a0。  
46. A. 風, ]ha[zji, ]hazji[nu, a0, ～有る [aN, a0。  
47. A. 傷, ]ki[zji, ]kizji[nu, a0, ～有る ]aN, a0。  
48. A. 牙, ]ki[ba, ]kiba[nu, a0, ～有る [aN, a0。  
49. A. 釘, ]ku[zji, ]kuzji[nu, a0, ～有る [aN, a0, 金釘 ]haniku[zji, ]hanikuzji[nu, a0。  
50. A. 口, ]ku[cji, ]kucji[nu, a0, ～有る [aN, a0。  
51. A. 腰・背中・後ろ, ]Fu[sji, ]Fusji[nu, a0, ～痛む [ja]mi%N, b2。  
52. A. 酒, ]sa[ki, ]saki[nu, a0, ～有る ]aN, a0。  
53. A. 下, ]sjaR, ]sjaR[nu, a0, ～人 [cjuR, a0。  
54. A. 袖, ]su[di, ]sudi[nu, a0, ～有る [a]N, a0。  
55. A. 竹, ]de[R, ]deR[nu, a0, ～有る ]aN, a0。  
56. A. 鳥・鶏, ]tu[i, ]tui[nu, a0, ～居る [u]N, a0。  
x.ピカピカ(と・に両用), [pi]ka[pika, [pi]cja[picja, [Fi]cja[Ficja, b3, ～光る [hji]cja[ju%N, b2,  
～掃除する [so]R[zji [sjuN, 順に b2, a0, ～なる [na]ju%N, b2。  
x.鳴いている(犬が), na[cju]N, b3。  
【※通し番号「x」というのは松森(2000, 2012)には存在しない調査項目であるがしつ  
かりしたデータが得られているので参考までに掲載するものである。】

資料2(川上忠志氏, 本稿の為にふたたび書き起こし, 高山(2013a)の誤りは訂正した。)

1. A. 鍋の煤, ]hjigu[ru, ]hjiguru[nu, a0, ～付いている cji[cju]N, b3, 垢, a[R, b2。  
2. A. 蟻, ]a[ni, ]ani[nu, a0, ～居る [u]N, a0,  
～歩いている, a[cju]N, b3, ～歩いて歩いている, a[cji] acjuN, b2+b3(抑圧)。  
3. A. 尾, ]zu[R, ]zuR[nu, a0, ～有る ]aN, a0。  
5. A. 夫, ]wu[tu, ]wutu[nu, a0, ～居る, ]u]N, a0。  
6. A. 釜, ]haga[ma, ]hagama[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
7. A. 籠, ]hama[du, ]hamadu[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
8. A. 紙, ]ha[bi, ]habi[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
9. A. 北, ]ni[sji, ]nisji[nu, a0, ～風, ]ha[zji, a0, 北風, ]nisjiha[zji, a0。  
10. A. 着物, ]cjiba[ra, ]cjibara[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
11. A. 鋏, ]koi, ]koi[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
12. A. 煙, ]hjibu[sji, ]hjibusji[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
13. A. (誰々の)子, ]kwaR, ]kwaR[nu, a0, ～居る, [u]N, a0, 児童, [wa]ra[bi, b2。  
14. A. 坂, ]hjaR, ]hjaR[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
15. A. 草履, ]sa[ba, ]saba[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。  
16. 尻, ma[i, ma[i]nu, b2, ～痛む, [ja]miN, b2。  
17. 食糧・主食, ]mu]N, a0, ～食べる, [ka]mi%N, b2。  
18. A. 空, ]tiN[to, ]tiNto[nu, a0, ～有る, ]aN, a0。



19. A. 種, [ta]ni[R], [ta]ni[nu, b1, ～有る, [aN, a0, 種, [tani]mu[N, b1。  
 20. A. 妻, [tu]zji, [tuzji[nu, a0, ～居る, [uN, a0, 夫妻, [tu]zji[wutunu, b3, ～居る, [uN, a0。  
 21. A. 洞窟 (人が入れる石の穴, 海沿いも山も), ]ga[ma, ]gama[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 22. A. 棘, ]nizji[R], ]nizjiR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 23. 友, a[gu, a[gu]nu, b2, ～居る, [uN, a0。  
 24. A. 匂い, ]ha[za, ]haza[nu, a0, ～する, [sjuN, a0, ～残っている, [no]ko[tu]N, b3。  
 25. A. 西, ]iR, ]iR[nu, a0, ～風, ]ha[zji, a0, 西風, ]iRha[zji, a0。  
 26. A. 虹, [no]R[zjiN, [no]R[zjiNnu, b3, ～かかっている, [ka]R[tu]N, b3。  
 27. A. にんにく, ]hji[ru, ]hjiru[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 28. A. 東, ]aga[ri, ]agari[nu, a0, ～風, ]ha[zji, a0, 東風, ]agariha[zji, a0。  
 29. A. くるぶし, ]cjiN[sji, ]cjiNsji[nu, a0, ～痛む, [ja]mi%N, b2。  
 29. 膝, [sji]ni[R], [sji]ni[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 30. A. 臍, ]Fu[su, ]Fusu[nu, a0, ～痛む, [ja]mi%N, b2。  
 31. A. ほくろ, ]a[za, ]aza[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 32. A. 右, ]mi[zji, ]mizji[nu, a0, ～道, ]mi[cji, a0。  
 34. A. 港 (湾になっている所), ]tu[mai, ]tumai[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 36. A. 血, ]cjiR, ]cjiR[nu, a0, ～いでる, [izji]ju%N, b2。  
 37. A. 葉, ]FaR, ]FaR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 38. A. 帆, ]FuR, ]FuR[nu, a0, ～立てる, [ta]cju%N, b2, 帆掛舟, ]FuRtatihi[ni, a0。  
 39. A. 飴, ]a[mi, ]ami[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 40. A. 烏賊, ]i[cja, ]icja[nu, a0, ～居る, [uN, a0。  
 41. A. 石, ]i[sji, ]isji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 41. 大きい塊の石ころ, [gu]bu[roR, [gu]bu[roRnu, b3, ～有る, [aN, a0。  
 42. A. 上, ]ui, ]ui[nu, a0, ～人, [cjuR, a0。  
 43. A. 魚, ]?juR, ]?juR[nu, a0, ～居る, [uN, a0。  
 44. A. 牛, ]u[sji, ]usji[nu, a0, ～居る, [uN, a0。  
 45. A. 音, ]u[tu, ]utu[nu, a0, ～する, [sjuN, a0。  
 46. A. 風, ]ha[zji, ]hazji[nu, a0, ～吹く, [Fu]kju%N, b2。  
 47. A. 傷, ]ki[zji, ]kizji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 48. A. 牙, ]ki[ba, ]kiba[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 49. A. 釘, ]ku[zji, ]kuzji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 50. A. 口, ]ku[cji, ]kucji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 51. A. 腰・背中, ]Fu[sji, ]Fusji[nu, a0, ～痛む, [ja]mi%N, b2。  
 51. 後ろ, u[sju, u[sju]nu, b2, ～人, [cjuR, a0。  
 52. A. 酒, ]sa[ki, ]saki[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 53. A. 下, ]sjaR, ]sjaR[nu, a0, ～人, [cjuR, a0。  
 54. A. 袖, ]su[di, ]sudi[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 55. A. 竹, ]de[R, ]deR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。

56. A. 鳥・鶏, ]tu[i, ]tui[nu, a0, ～居る, [uN, a0。  
 57. A. 箱, ]Fa[ku, ]Faku[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 58. A. 橋, ]ha[sji, ]hasji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 59. A. 鼻, ]Fa[na, ]Fana[nu, a0, ～痛む, [ja]mi%N, b2。  
 60. A. 羽, ]Fa[ni, ]Fani[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 61. A. 人, ]cjuR, ]cjuR[nu, a0, ～居る, [uN, a0。  
 62. A. 筆, ]Fu[de, ]Fude[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 63. A. 星, ]Fu[sji, ]Fusji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 64. A. 水, ]mi[zji, ]mizji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 65. A. 麴, ]hoR[zji, ]hoRzji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 66. A. 黄金 (お金など財産), [Fu]ga[ni, [Fu]ga[ninu, b2, ～有る, [aN, a0。  
 66. A. 黄金 (作物・米が実り色づいているもの), [ku]ga[ni, [ku]ga[ninu, b2, ～有る, [aN, a0。  
 67. A. 畳, ]tata[mi, ]tatami[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 68. A. 鼻血, ]Fana[zji, ]Fanazji[nu, a0, ～いでた, [izji]Ta%N, b2。  
 69. A. 二つ, ]TaR[cji, ]TaRcji[nu, a0, ～物, [muN, a0。  
 70. A. 三つ, ]miR[cji, ]miRcji[nu, a0, ～物, [muN, a0。  
 71. A. 六つ, ]muR[cji, ]muRcji[nu, a0, ～物, [muN, a0。  
 72. A. 八つ, ]jaR[cji, ]jaRcji[nu, a0, ～物, [muN, a0。  
 73. A. 四つ, ]juR[cji, ]juRcji[nu, a0, ～物, [muN, a0。  
 74. A. 涎, ]juda[ri, ]judari[nu, a0, ～いでて, [i]zji[ti, b2。  
 75. B. 明日, [na]R[CjaR, [na]R[CjaRnu, b3, ～有る, [aN, a0。  
 76. B. 体の頂上, [kama]cji[R, [kama]cji[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 77. B. 家, [ja]R%, [ja]R[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 78. B. 腕, [he]N[nja, [he]N[njanu, b2, ～痛んで, ja[di, b2。  
 79. B. 鱗, [iR]cji[R, [iR]cji[nu, b1, ～剥がれた, [muga]Ta%N, b2。  
 80. B. 男, [jiN]ga[R, [jiN]ga[nu, b1, ～居る, [uN, a0, (古謡で) 男, [sa]to[meR, b3。  
 81. B. 女, [wuna]gu[R, [wuna]gu[nu, b1, ～居る, [uN, a0, (古謡で) 女, [a]N[gwaR, b3。  
 82. B. 貝, [ha]i%, [ha]i[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 83. B. 櫛, [jo]R%, [jo]R[nu, b1, ～有る, [aN, a0, 洞窟, ]joR, ]joR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 84. B. 踵, [aR]du[R, [aR]du[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 85. B. 雷, [hamidu]ru%, [hamidu]ru[nu, b1, ～鳴っている, na[cjuN, b3。  
 86. B. 亀, [ha]mi[R, [ha]mi[nu, b1, ～居る, [uN, a0。  
 87. B. (固有種の) 萱, [gja]R%, [gja]R[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 87. B. 穀物倉庫 (固有種の萱で葺く高い倉), [takagu]ra%, [takagu]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 89. B. 去年, [Fu]zu[R, [Fu]zu[nu, b1, ～今日, hju[R, hju[Rnu, b2, ～朝, [a]R[tucji, b3。  
 90. B. (髪をとく) 櫛, [saba]cji[R, [saba]cji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 91. B. 結婚, [niRbi]cji%, [niRbi]cji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 92. B. 下駄, [asji]zja[R, [asji]zja[nu, b1, ～有る, [aN, a0。

93. B. 砂糖黍, [wuR]zji[R], [wuR]zji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
94. B. 潮・海水, [u]sju[R], [u]sju[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
95. B. 舌, [sja]R%, [sja]R[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。
96. B. 尻, ma[i, [mai]nu, ma[i]nu, b2, ～痛んで, ja[di, b2。
97. B. 鋤, [ji]R[zeR], [ji]R[zeRnu, b3, ～有る, [aN, a0。
98. B. 青年, [niQ]se[R], [niQ]se[Rnu, b2, ～居る, [uN, a0。
99. B. 離れ (台所がある遠い倉), [toRgu]ra%, [toRgu]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
99. (離れに対する) 母屋, [umu]ti[R], [umu]ti[nu, b1, ～有る, [aN, a0, 母屋, [umuti]ja%, b1。
100. B. 蛸, [to]R%, [to]R[nu, b1, ～居る, [uN, a0,
100. (木が生えていない) 広場, [toR, ]toR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。
101. B. 蝶, [ha]bi[raR], [ha]bi[raRnu, b3, ～居る, [uN, a0。
102. B. 土, [miQ]cja[R], [miQ]cja[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
103. B. 南京豆, [zjiNma]mi%, [zjiNma]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。 ※N は R も可。
104. B. 肉, [sjiQ]sji[R], [sjiQ]sji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。 ※Q は R も可。
105. B. 蕪, [bja]R%, [bja]R[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
106. B. 鋸, [noR]zji[R], [noR]zji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
107. B. (全体的な) 畠, [Fa]ru[R], [Fa]ru[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
107. (自分の小さな) 畑, [FaQ]te[R], [FaQ]te[Rnu, b2, ～有る, [aN, a0。
108. B. 腹, [wa]ta[R], [wa]ta[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。
111. B. 膝, [cjiQ]tu[R], [cjiQ]tu[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。
112. B. へちま, [naRbi]ra%, [naRbi]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
113. 実・果物, [mi]R, [miR]nu, a0, 木の～, [hji]R[nu, b1, ～生っている, na[tu]N, b3。
113. 蜜柑, [ku]ri[buRnu, b3, ～生っている, na[tu]N, b3。
113. バナナ, [ba]na[nanu, b2, ～生っている, na[tu]N, b3。
114. B. 小さい水溜り, [Fu]R[mui, [Fu]R[muinu, b3, ～有る, [aN, a0。
114. 池, ]tami[cji, ]tamicji[nu, a0, ～有る, [aN, a0。
115. B. 南, [he]R%, [he]R[nu, b1, ～風, ]ha[zji, a0, 南風, [he]R[hazji, b3。
116. B. 目下の人・弟, [uQ]tu[R], [uQ]tu[nu, b1, ～居る, [uN, a0。
117. B. (牛の餌等に刈った草の) 運搬網, [o]R[daR, [o]R[daRnu, b3, ～有る, [aN, a0。
118. B. 門, zjo[R, zjo[R]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
119. B. 夜中, [juR]na[R, [juR]na[Rnu, b2, ～起きる, [u]ju%N, b2, ～長い, [na]ga[sa]N, b1。
120. 皿, ]sa[raR, ]saraR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。
120. 椀, [cjaN]ba[R, [cjaN]ba[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
121. B. 木, [hji]R%, [hji]R[nu, b1, ～有る, [aN, a0,
- 尻, [hji]R%, [hji]R[nu, b1, ～臭い, [ku]sa[sa]N, b1。
122. B. 手・腕, [ti]R%, [ti]R[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。
123. B. 歯, [Fa]R%, [Fa]R[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。
124. B. 火, [hji]R%, [hji]R[nu, b1, ～燃えている, mui[tu]N, b3。

125. B. 穂, ]Fu[R, ]FuR[nu, a0, ～垂れて, [ta]ri[ti, b2, ～有る, [aN, a0。  
 126. B. 目, [mi]R%, [mi]R[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 127. B. 湯, ]ju[R%, ]juR[nu, b1, ～熱い, a[ca]N, b1。 ※cj でなく c で OK。  
 128. B. 網, [aR]ni[R, [aR]ni[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 129. B. 雨, [a]mi[R, [a]mi[nu, b1, ～降る, [Fu]juN, b2。  
 130. B. 板, [iR]cja[R, [iR]cja[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 131. B. 犬, [i]nu[R, [i]nu[nu, b1, ～居る, [uN, a0。  
 132. B. (色彩または色情の) 色, [i]ru[R, [i]ru[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 133. B. 笠・傘, [ha]sa[R, [ha]sa[nu, b1, ～有る, [a]N, a0。  
 134. B. 肩, [ha]ta[R, [ha]ta[nu, b1, ～痛む, [ja]mi%N, b2。  
 135. B. 鎌, [ha]ma[R, [ha]ma[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 136. B. 草, [ku]sa[R, [ku]sa[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 137. B. 雲, [ku]mu[R, [ku]mu[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 138. B. 米, [Fu]mi[R, [Fu]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 139. B. 島・村, [sji]ma[R, [sji]ma[nu, b1, ～有る, [aN, a0, 島々・村々, [sji]ma[zjima, b3, 隅・後, [sjiR, ]sjiR[nu, a0, ～有る, [aN, a0, 隅々・後々, ]sjiR[zjiR, ]sjiRzjiR[nu, a0, ～有る, [aN, a0。  
 140. B. 汁, [sji]ru[R, [sji]ru[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 141. B. 脛・膝, [sji]ni[R, [sji]ni[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 142. B. 角(つの), [cji]nu[R, [cji]nu[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 143. B. 顔(つら), [cji]ra[R, [cji]ra[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 144. B. 波, [na]mi[R, [na]mi[nu, b1, ～来るぞ, [cjuN, a0, ]doR, ～高いぞ, [ta]ka[saN, b1, ]doR。  
 145. B. 糠, [nu]ka[R, [nu]ka[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 146. B. 花, [Fa]na[R, [Fa]na[nu, b1, ～咲く, ]sa[cjuN, a0。  
 147. B. 豆, [maR]mi[R, [maR]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 148. B. 味噌, [miQ]sju[R, [miQ]sju[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 149. B. 耳, [mi]mi[R, [mi]mi[nu, b1, ～痛んで, ja[di, b2。  
 150. B. 麦・タロ芋の茎, [mu]zji[R, [mu]zji[nu, b1, ～有るぞ, [aN, a0, ]doR。  
 151. B. 山・森・林, [ja]ma[R, [ja]ma[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 152. B. 夜, [jiR]ru[R, [jiR]ru[nu, b1, ～来る, [cjuN, a0。  
 153. B. 藁, [wa]ra[R, [wa]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 154. B. 油, [abu]ra[R, [abu]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 155. B. 五つ, [icji]cji[R, [icji]cji[nu, b1, ～物, [muN, a0。  
 156. B. 命, [inu]cji[R, [inu]cji[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 157. B. 鏡, [haga]mi[R, [haga]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 158. B. 暦, [kuju]mi[R, [kuju]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 159. B. 俵, [toR]ra[R, [toR]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。  
 160. B. 七つ, [nana]cji[R, [nana]cji[nu, b1, ～物, [muN, a0。  
 161. B. 涙, [naR]da[R, [naR]da[nu, b1, ～落ちて, [u]ti[ti, b2。

162. B. 鉄, [Fasa]mi[R, [Fasa]mi[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
163. B. 左, [hji]R[zjai, [hji]R[zjainu, b3, ～道, ]mi[cji, a0, ～ (脇から先の) 腕, [ti]R%, b1。
164. B. 枕, [maku]ra[R, [maku]ra[nu, b1, ～有る, [aN, a0。
165. C. あおさ, [o]R[sa, [o]R[sanu, b2, ～有る, [aN, a0。
166. C. 朝 (暁, ほんのりと明るい早朝), [a]R[tucji, [a]R[tucjinu, b3, ～来る, [cjuN, a0。
167. C. おとがい, [u]tu[ge, [u]tu[genu, b2, ～長い, [na]ga[sa]N, b1。
168. C. 朝 (つとめて, 早朝も含んだ朝食の頃), [tu]mi[ti, [tu]mi[tinu, b2, ～来る, [cjuN, a0。
169. C. 頭(つぶり), [cji]bu[ru, [cji]bu[runu, b2, ～痛んで, ja[di, b2。
170. C. 苺, [iQ]cju[bi, [iQ]cju[binu, b2, ～有る, [aN, a0。
171. C. 女性の刺青, [ha]zji[cji, [ha]zji[cjinu, b2, ～有る, [aN, a0。
172. C. (白い棘の) 雲丹の一種, [ha]cji[cji, [ha]cji[cjinu, b2, ～有る, [aN, a0。
173. C. おでき, [ni]bu[tu, [ni]bu[tunu, b2, ～有る, [aN, a0, ～痛む, [ja]mi%N, b2。
174. C. 帯, u[bi, u[bi]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
175. C. 親子, [u]ja[kwaR, [u]ja[kwaRnu, b3, ～居る, [uN, a0。
176. C. 蚊, [ga]zja[muN, [ga]zja[muNnu, b3, ～居る, [uN, a0。
177. C. 魚を獲る籠, ti[ru, ti[runu, ti[ru]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
179. C. 芋を運ぶ籠, [hja]R[gi, [hja]R[ginu, b2, ～有る, [aN, a0。
180. C. あばら, [so]R[ki, [so]R[kinu, b2, ～痛む, [ja]mi%N, b2。
180. あばら骨, [soR]ki[buni, [soR]ki[buninu, b3, ～痛んで, ja[di, b2。
181. C. 冬瓜, [sjiR]bu[i, [sjiR]bu[inu, b2, ～有るぞ, [aN, a0, ]doR。
182. かぼちゃ, ]goRbu[ra, ]goRbura[nu, a0, ～有る, [aN, a0。
183. C. カマキリ, [i]sja[tuR, [i]sja[tuRnu, b3, ～居るぞ, [uN, a0, ]doR。
184. C. 髪, [ha]ra[zji, [ha]ra[zjinu, b2, ～有る, [aN, a0。
185. C. 鳥, [ga]ra[sji, [ga]ra[sjinu, b2, ～居る, [uN, a0。
187. C. 杵, [a]zji[muN, [a]zji[muNnu, b3, ～有る, [aN, a0。
188. C. 昨日, [ki]N[njuR, [ki]N[njuRnu, b3, ～事, [ku]tu[R, [ku]tu[nu, b1, ～起こる, [uku]ju%N, b2。
190. C. 灸, [ja]N[cjuR, [ja]N[cjuRnu, b3, ～有る, [aN, a0。
191. C. 腰つき (女性のスタイルの問題で), [ga]ma[ku, [ga]ma[kunu, b2, ～ (引き締ってくびれて) きゅっと [kirigi]ri%, [kirigi]riR[tu, b1, ～する, [sjuN, a0。
192. C. 梢・さとうきびの先端, su[ra, su[ra]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
193. C. ごちそう, [sju]R[ki, [sju]R[kinu, b2, ～有る, [aN, a0。
194. C. 今度, [ku]N[du, b2, 今年, [Fu]ta[bi, [Fu]ta[binu, b2, ～来る, [cjuN, a0。
195. C. 子供, [wa]ra[bi, [wa]ra[binu, b2, ～居る, [uN, a0。
196. C. 砂糖, sa[ta, sa[ta]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
197. C. 白髪, [sja]R[ga, [sja]R[ganu, [sja]R[ga]nu, b2, ～有る, [aN, a0。
198. C. しゃもじ, [mi]sji[ge, [mi]sji[genu, b2, ～有る, [aN, a0。
199. C. 煤 (くつつく奴, ごみも), sji[sji, sji[sji]nu, b2, ～付く, [cji]cju%N, b2。

200. C. (サイサイと鳴く) 蟬, a[sa, a[sa]nu, b2, ~鳴く, [na]cju%N, b2。
201. C. 太陽, ti[da, ti[da]nu, b2, ~光る, [hji]cja]ju%N, b2。
202. C. たきぎ, [ta]R[muN, [ta]R[muNnu, b3, ~有る, [aN, a0。
203. C. 卵, Fu[ga, Fu[ga]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
204. C. たんこぶ, gu[bu, gu[bu]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
205. C. 杖, [gu]sja[ni, [gu]sja[ninu, b2, ~有るぞ, [aN, a0, ]doR。
207. C. とんぼ, [ja]ma[da, [ja]ma[danu, b2, ~居る, [uN, a0。
209. C. バッタ, ga[ta, ga[ta]nu, b2, ~居る, [uN, a0。
210. C. 燃えている火, maQ[cji, maQ[cji]nu, b2, ~有る, [a]N, a0
210. (灰に沈めて熾火を保存する) 木塊, uQ[cji, uQ[cji]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
211. C. ひしゃく, ni[bu, ni[bu]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
213. C. 豚, [ʔwaR, [ʔwaR]nu, b2, ~居る, [uN, a0。
214. 布団, [Fu]tu[nu, [Fu]tu[nunu, b2, ~有る, [aN, a0。
215. C. ふんどし, [sa]na[zji, [sa]na[zjinu, b2, ~有る, [aN, a0。
216. C. みかん, [ku]ri[buR, [ku]ri[buRnu, b3, ~有る, [aN, a0。
218. C. 密封した樽の浮き, [taN]gu, [taN]gunu, b3, ~有る, [aN, a0。
219. 兄, [miR, [miR]nu, b2, ~居る, [uN, a0。
220. C. やどかり・くるぶし, [a]ma[mu, [a]ma[munu, b2, ~居る, [uN, a0。
221. C. よもぎ, Fu[cji, Fu[cjinu, Fu[cji]nu, b2, ~有る, [aN, a0, 淵, ]Fu[cji, ]Fucji]nu, a0, ~有る, [aN, a0, 蛇・外後頭隆起, ]ha[bu, ]habu]nu, a0, ~居ない, u[ra]N, b3, ~痛む, [ja]mi%N, b2。
222. C. 来年, ja[ni, ja[ni]nu, b2, ~有るぞ, [aN, a0, ]do]R。
223. C. 若い娘, [me]R[rabi, [me]R[rabi]nu, b3, ~居る, [uN, a0。
224. C. 息, i[cji, i[cji]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
225. C. 糸, iQ[cjuR, iQ[cjuRnu, b3, ~有る, [aN, a0。
226. C. 臼, uQ[sji, uQ[sji]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
227. C. 海, u[mi, u[mi]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
228. C. 桶, wu[i, wu[i]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
229. C. 人間の影, ha[gi, ha[gi]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
230. C. 木の蔭, ha[ga, ha[ga]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
231. C. 甕, ha[mi, ha[mi]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
232. C. 声, Fu[i, Fu[i]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
233. C. 猿, sa[ru, sa[ru]nu, b2, ~居る, [u]N, a0。 ※島に猿はいないが言葉はある。
234. C. 露, [a]sa[cuju, [a]sa[cujunu, b3, ~有る, [aN, a0。
235. C. 鍋, na[bi, na[bi]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
236. C. 中, na[R, na[R]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
237. C. 蚕, nu[mi, nu[mi]nu, b2, ~居る, [u]N, a0。
238. C. 浜, ha[ma, ha[ma]nu, b2, ~有る, [aN, a0。
239. C. 針, Fa[i, Fa[i]nu, b2, ~有る, [aN, a0。

240. C. 舟, hji[ni, hji[ni]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
241. C. 骨, Fu[ni, Fu[ni]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
242. C. 前, me[R, [meR]nu, b2, ～人, [cjuR, a0。
243. C. 松, maQ[cji]gi, maQ[cjiginu, maQ[cji]ginu, b3, ～有る, [a]N, a0。
244. C. 兎, [u]sa[gi, [u]sa[gi]nu, b2, ～居る, [u]N, a0。
245. C. 鰻(うなぎ), [u]na[zji, [u]na[zji]nu, b2, ～居る, [u]N, a0。
246. C. 扇・団扇, [o]R[zji, [o]R[zji]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
247. C. 刀・包丁, [ha]ta[na, [ha]ta[na]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
248. C. 菓, kuQ[sui, kuQ[sui]nu, b3, ～有る, [a]N, a0。
249. C. 虱(しらみ), [sjaR]mi[R, [sjaR]mi[nu, b1, ～居る, [u]N, a0。
250. C. 盥(たらい), ta[reR, ta[reR]nu, b3, ～有る, [a]N, a0。
251. C. 情け, [na]sa[ki, [na]sa[ki]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
252. C. 柱, Fa[ja, Fa[ja]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
253. C. 畑, [FaQ]te[R, [FaQ]te[R]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
254. C. 一つ, [ti]R[cji, [ti]R[cji]nu, b2, ～物, [mu]N, a0。
256. C. 箒, [ho]R[cji, [ho]R[cji]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
257. C. 蓆(むしろ), muQ[sju, muQ[sju]nu, b2, ～有る, [a]N, a0。
258. D. 鯨, gu[zji]ja, gu[zji]janu, b3, ～居る, [u]N, a0, 車, ku[ru]ma, b3。
259. D. 袋, Fu[ku]ru, Fu[ku]runu, b3, ～有る, [a]N, a0。
260. D. 狐, ki[cu]ne, ki[cu]nenu, b3, ～居る, [u]N, a0。 ※島に狐はいないが言葉はある。
261. A. (同じ点を中心に物が) 動く, ]mugef[juN, ]mugef[TaN, a0,  
 動く(移動), [ugu]cju%N, [ugu]Cja%N, b2。
262. A. 教える・知らせる, ]hata[juN, ]hata[TaN, a0。
263. A. 溺れる, ]uburi[juN, ]ubukuri[juN, ]uburi[TaN, ]ubukuri[TaN, a0。
264. A. がんばる, ]cjiba[juN, ]cjiba[TaN, a0。
265. A. くすぐる, ]gazjugu[juN, ]gazjugu[TaN, a0。
266. A. 配る, ]Fa[zjuN, ]Fa[ZjaN, a0。
267. A. (火を) 消す, ]CjaR[sjuN, ]CjaR[CjaN, a0。
268. A. しびれる(手足がかじかむ), ]hjiroku[di, a0。 ※テ形のみ可能。
269. A. 座る, ]juN, ]ji[CjaN, a0。
270. A. 育つ・大きくなる・背が伸びる, ]Fudi[juN, ]Fudi[TaN, a0。
271. A. たたむ, ]taku[biN, ]taku[DaN, a0。
272. A. つぶす, ]hjisji[zjuN, ]hjisji[ZjaN, a0。
273. A. 閉じる・閉める, ]kuR[juN, ]kuR[TaN, a0。
274. A. 握る, ]miN[zjuN, ]miN[ZjaN, a0。
275. A. 寝る, ]nibu[juN, ]nibu[TaN, a0。
276. A. 走る, ]wudu[juN, ]wudu[TaN, a0。
277. A. 拾う, ]hjiR[juN, ]hjiR[TaN, a0。

278. A. 減る, ]hjina[juN, ]hjina[TaN, a0。  
 279. A. 結ぶ・縛る, ]kui[juN, ]kui[CjaN, a0。  
 280. A. 燃やす, ]maR[sjuN, ]maR[CjaN, a0。  
 281. A. 忘れる, ]wasjiri[juN, ]wasjiri[TaN, a0。  
 282. A. あく (開), ]a[cjuN, ]a[CjaN, a0。  
 283. A. 開ける, ]eR[juN, ]eR[TaN, a0。  
 284. A. 遊ぶ, ]asji[biN, ]asji[DaN, a0, 転ぶ, ]Furu[biN, ]Furu[DaN, a0。  
 285. A. 当たる, ]ata[juN, ]ata[TaN, a0。  
 286. A. 洗う, ]aroR[juN, ]aroR[TaN, a0。  
 287. A. 言う, ]juN, ]i[CjaN, a0。  
 288. A. 行く, ]i[cjuN, ]i[CjaN, ]i[ZjaN, a0。 ※C と Z は両方使う。  
 289. A. 入れる, ]iri[juN, ]iri[TaN, a0。  
 290. A. 売る, ]u[juN, ]u[TaN, a0。  
 291. A. 置く, ]u[cjuN, ]u[CjaN, a0, 置く, ]ucji[cju%N, ]ucji[Cja%N, b2。  
 292. A. 押す, ]usu[juN, ]usu[TaN, a0。  
 293. A. 帰る, ]mudu[ju%N, ]mudu[Ta%N, b2。  
 294. A. 買う, ]hoR[juN, ]hoR[TaN, a0。  
 295. A. 枯れる, ]hari[juN, ]hari[TaN, a0。  
 296. A. 聞く, ]cji[cjuN, ]cji[CjaN, a0。  
 297. A. 着る, ]kjuN, ]ki[CjaN, ]ki[cjuN(既に着ている), a0。  
 298. A. 殺す, ]Furu[sjuN, ]Furu[CjaN, a0。  
 299. A. 咲く, ]sa[cjuN, ]sa[CjaN, a0。  
 300. A. 死ぬ, ]sji[njuN, ]sji[ZjaN, a0。  
 301. A. する, ]sjuN, ]sjaN, a0。  
 302. A. 飛ぶ, ]tu[biN, ]tu[DaN, a0。  
 303. A. 鳴く・泣く, ]na[cjuN, ]na[CjaN, a0。  
 304. A. 鳴る, ]na[juN, ]na[CjaN, a0。  
 305. A. 煮る, ]nju]N%, ]ni]Cja%N, b1~b2, 茶, ]Cja]R%, b1。  
 306. A. 乗る, ]nu[juN, ]nu[TaN, a0。  
 307. A. 腫れる, ]Fari]ju%N, ]Fari]Ta%N, b2。 ※「晴れる」と対立無し。  
 308. A. 振る, ]Fu[juN, ]Fu[TaN, a0。  
 309. A. (糸を) 巻く, ]ma[cjuN, ]ma[CjaN, a0。  
 310. A. 負ける, ]maki[juN, ]maki[TaN, a0。  
 311. A. 回る, ]moR[juN, ]moR[TaN, a0。  
 312. A. 燃える, ]mui[juN, ]mui[TaN, a0。  
 313. A. 沸かす, ]waka[sjuN, ]waka[CjaN, a0。  
 314. A. 笑う, ]waroR[juN, ]waroR[TaN, a0。  
 315. B. 痛む, ]ja]mi%N, ]ja]Da%N, b2。



316. B. 教える, [naro]sju%N, [naro]Cja%N, b2。  
 317. B. 驚く, [uduru]cju%N, [uduru]Cja%N, b2。  
 318. B. 数える・計算する・読む, [ju]mi%N, [ju]Da%N, b2。  
 319. B. かたづける・しまう, [noR]sju%N, [noR]Cja%N, b2。  
 320. B. (肩に) かつぐ, [hatami]ju%N, [hatami]Ta%N, b2。  
 321. B. 借りる, [FuR]ju%N, [FuR]Ta%N, b2。  
 322. B. こぼす, [Fa]N[kara]sju%N, [Fa]N[kara]Cja%N, b2,  
 こぼれる, [Fa]N[kara]ju%N, [Fa]N[kara]Ta%N, b2。 ※いずれも 2 単位形か。  
 323. B. 壊す, [jabu]ju%N, [jabu]Ta%N, b2。  
 324. B. 探す, [tomi]ju%N, [tomi]Ta%N, b2。  
 325. B. 叱る, [ama]ju%N, [ama]Ta%N, b2。  
 326. B. 捨てる, [Fa]N[gi]ju%N, [Fa]N[gi]Ta%N, b2。 ※2 単位形か。  
 327. B. 背負う, [hasjigi]ju%N, [hasjigi]Ta%N, b2。  
 328. B. 倒れる, [doNge]ju%N, [doNge]Ta%N, b2, 倒れる, [toRri]ju%N, [toRri]Ta%N, b2。  
 329. B. 出す, [izja]sju%N, [izja]Cja%N, b2。  
 330. B. 食べる, [ka]mi%N, [ka]Da%N, b2。  
 331. B. 捕まえる・握る, [cjika]mi%N, [cjika]Da%N, b2。  
 332. B. 疲れる, [dari]ju%N, [dari]Ta%N, b2。  
 333. B. 出る, [izji]ju%N, [izji]Ta%N, b2。  
 334. B. 習う, [naro]ju%N, [naro]Ta%N, b2。  
 335. B. 逃げる, [hjiNzji]ju%N, [hjiNzji]Ta%N, b2。  
 336. B. 着物を脱ぐ, [hazji]ju%N, [hazji]Ta%N, b2。  
 337. B. 生える, [mui]ju%N, [mui]Ta%N, b2。  
 339. B. ひっくりかえる, [maNge]ju%N, [maNge]Ta%N, b2。  
 340. B. 酔う, [juR]ju%N, [juR]Ta%N, b2。  
 341. B. 呼ぶ・招く, [abi]ju%N, [abi]Ta%N, b2。  
 342. B. 会う, [oR]ju%N, [oR]Ta%N, b2。  
 343. B. 編む, [a]mi%N, [a]Da%N, b2。  
 344. B. 歩く, [a]cju%N, [a]Cja%N, b2。  
 345. B. 打つ, [u]cju%N, [u]Cja%N, b2, 打たれる, [uta]ju%N, [uta]Ta%N, b2。  
 346. B. 起きる, [ui]ju%N, [ui]Ta%N, b2。  
 347. B. 起こす, [uR]sju%N, [uR]Cja%N, b2。  
 348. B. 落ちる, [uti]ju%N, [uti]Ta%N, b2。  
 349. B. 覚える, [ubi]ju%N, [ubi]Ta%N, b2。  
 350. B. 思う, [muR]ju%N, [muR]Ta%N, b2。  
 351. B. 泳ぐ, [ui]zju%N, [ui]Zja%N, b2。  
 352. B. 書く, [ha]cju%N, [ha]Cja%N, b2。  
 353. B. 掛ける, [keR]ju%N, [keR]Ta%N, b2。

354. B. 勝つ, [ha]cju%N, [ha]Cja%N, b2。  
 355. B. (帽子などを) かぶる, [habu]ju%N, [habu]Ta%N, b2。  
 356. B. 切る, [kju]N%, [ki]Cja%N, b1~b2。  
 357. B. 来る, [cju]N%, [ki]Cja%N, b1~b2。  
 358. B. 蹴る, [hji]ju%N, [hji]Cja%N, b2。  
 359. B. 刺す, [sa]sju%N, [sa]Cja%N, b2。  
 360. B. 剃る, [su]ju%N, [su]Ta%N, b2, 髭, [hji][zji, ]hizji[nu, a0, ~長い, [na]ga[sa]N, b1。  
 361. B. 倒す, [toR]sju%N, [toR]Cja%N, b2。  
 362. B. 倒れる, [toRri]ju%N, [toRri]Ta%N, b2。  
 363. B. (米を) 搗く, [cji]cju%N, [cji]Cja%N, b2,  
 穀付き米・胸, ]mu[ni, ]muni[nu, a0, ~有る, [a]N, a0, ~痛む, [ja]mi%N, b2。  
 364. B. 照る, [ti]ju%N, [ti]Ta%N, b2。  
 365. B. 取る, [tu]ju%N, [tu]Ta%N, b2。  
 366. B. 通る, [tuR]ju%N, [tuR]Ta%N, b2。  
 367. B. 投げる, [nagi]ju%N, [nagi]Ta%N, b2。  
 368. B. 成る, [na]ju%N, [na]Ta%N, 大人, [u]Fu[cjuR, b3。  
 369. B. 縫う, [noR]ju%N, [noR]Ta%N, b2。  
 370. B. 靴を脱ぐ, [nu]zju%N, [nu]Zja%N, b2。  
 371. B. 飲む, [nu]mi%N, [nu]Da%N, b2。  
 372. B. 話す, [hana]sju%N, [hana]Cja%N, b2。  
 373. B. 晴れる, [Fari]ju%N, [Fari]Ta%N, b2。  
 374. B. 引っ掻く, [ha]cju%N, [ha]Cja%N, b2。  
 375. B. 吹く, [Fu]cju%N, [Fu]Cja%N, b2。  
 376. B. (雨が) 降る, [Fu]ju%N, [Fu]Ta%N, b2。  
 377. B. 待つ, [ma]cju%N, [ma]Cja%N, b2。  
 378. B. 見る, [mju]N%, [mi]Cja%N, b1~b2。  
 379. B. 見える, [mjaR]ju%N, [mjaR]Ta%N, b2。  
 380. B. 持つ, [mu]cju%N, [mu]Cja%N, b2, 運ぶ, ]FaR[sjuN, ]FaR[CjaN, a0。  
 382. B. 分ける, [waki]ju%N, [waki]Ta%N, b2。  
 383. A. 新しい, ]miR[saN, ]miR[sa]N, ]miR[sa [a]N, ]miR[sa [a]Ta%N, a0。  
 384. A. 薄い, ]hjisji[saN, ]hjisji[sa]N, a0。  
 385. A. うるさい, ]hamara[sja, ]hamara[sja]nu [cjuR, a0。  
 386. A. 嬉しい, ]hoRra[sja, a0。  
 387. A. 恐ろしい, nuN[gi]saN, b2。  
 388. A. 重い, ]ubu[saN, ]ubu[sa]N, a0。  
 389. A. 悲しい, ]sjiN[saN, ]sjiN[sa]N, a0。  
 390. A. 悪い, ]?jaR[sjaN, ]?jaR[sja]N, a0, 良い, ju[kwa]N, b1。  
 391. A. 匂いがいい, ]haba[sjaN, ]haba[sja]N, a0。

392. A. 難しい, ]mucjika[sjaN, ]mucjika[sja]N, a0。  
 393. A. もったいない, ]atara[sjaN, ]atara[sja]N, a0。  
 394. A. 赤い, ]aR[saN, ]aR[sa]N, a0。  
 395. A. 浅い, ]asa[saN, ]asa[sa]N, a0。  
 396. A. 厚い, ]aQ[cjaN, a0, 薄い, [u]su[sa]N, b1。  
 397. A. 甘い, ]ama[saN, ]ama[sa]N, a0。  
 398. A. 軽い, ]haru[saN, ]haru[sa]N, a0。  
 399. A. 遠い, ]tuR[saN, ]tuR[sa]N, a0。  
 400. A. 丸い, ]maru[saN, ]maru[sa]N, a0。  
 401. B. 温かい, nu[ku]saN, b2, 温かいな!, nu[ku]sa[nu, b2。  
 402. B. おいしい, Ma[sa]N, b1, 馬, [Ma]R%, b1。  
 403. B. 多い, [u]Fu[sa]N, b1。  
 404. B. 大きい, [u]Fi[sa]N, [u]FjaR[sa]N, b1。  
 406. B. 遅い, ni[sa]N, b1。  
 407. B. 大変だ, [utu]ru[sja]N, b1。  
 408. B. 面白い・楽しい, [mizji]ra[sja]N, b1。  
 409. B. 固い, [Fu]Fa[sa]N, b1, 固い・(間引きが必要な程作物が密生して) 多い, ]hata[saN, a0。  
 410. B. 痒い, [ha]jo[sa]N, b1。  
 411. B. きれいだ, [cju]ra[sa]N, b1, きれいだな!, [cju]ra[ja]R, b1。  
 413. B. 濃い, [ku]ju[sa]N, b1。  
 414. B. 寒い, [hji]R[sa]N, b1, 寒いな!, [hji]R[ja]R, b1。  
 415. B. 少ない, i[cja]saN, b2, 少ないな!, i[cja]sa[nu, b2。  
 416. B. 涼しい, [sji]da[sa]N, b1。  
 417. B. すっぱい, [sji]R[sa]N, b1。  
 418. B. 狭い, [i]ba[sa]N, b1。  
 419. B. 疲れた, [agu]ma[sja]N, b1, だるい, [da]ru[sa]N, b1。  
 420. B. 小さい, i[ku]saN, b2, 小さいな!, i[ku]sa[nu, b2。  
 421. B. とても小さい, [gu]ma[sa]N, b1。  
 422. B. 冷たい, [hjizju]ru[sa]N, b1。  
 423. B. なつかしい, [nacji]ka[sja]N, b1。  
 424. B. きらいだ, [ha]go[sa]N, b1。  
 425. B. 眠い, [ja]R[sa]N, b1。  
 426. B. ひもじい, [jo]R[sja]N, b1, ひもじいな!, [jo]R[sja]R, b1。  
 427. B. 短い, [icji]ka[sja]N, b1。  
 428. B. 物が柔らかい, [bi]ra[sa]N, b1。  
 429. B. 良い, ju[kwa]N, b1。  
 430. B. 悪い, [wa]ro[sa]N, [wa]ro[sa]nu [cju]R, b1。  
 431. B. 青い, [o]R[sa]N, b1。

432. B. 熱い・暑い, a[cja]N, b1, 暑いな!, aQ[cjaR, b1。
433. B. 辛い, [ha]ra[sa]N, b1, 辛いぞ!, [ha]ra[jaR, b1, 結果が良くないぞ!, ha[ra]jaR, b2,  
 (ちょっと失敗した時びつくりして) うわあ!, a[be]R, b3。
434. B. 白い, [sju]R[sa]N, b1。
435. B. 高い, [ta]ka[sa]N, b1。
436. B. 近い, [cji]ka[sa]N, b1。
437. B. 強い, [cju]R[sa]N, b1。
438. B. 長い, [na]ga[sa]N, b1。
439. B. 苦い, [ni]zja[sa]N, b1。
440. B. 早い, [he]R[sa]N, b1。
441. B. 広い, [hju]R[sa]N, b1。
442. B. 深い, [Fu]ka[sa]N, b1。
443. B. 体が柔らかい, [joR]ra[sa]N, b1。
444. B. 弱い, [ju]wa[sa]N, b1。
445. B. 若い, [wa]ka[sa]N, b1。
- x. おかしい・変だ, [wa]R[sja]N, b1, おかしいな!, [wa]R[sjaR, b1, 珍しい, [mizji]ra[sja]N, b1。
- x. 有る, [aN, a0, 有って, a[ti, a0, 有った, [a]Ta%N, b2, 有らぬ, [a]ra[N, b2。
- x. 無い, [na]N%, b1, 無くて, [na]R[dana, b3, 無かった, [na]R[danaa]TaN, b3+b2。
- x. 居る, [uN, a0, 居って, u[ti, a0, 居った, [u]Ta%N, b2, 居らぬ, u[ra]N, b3,  
 居らんくて, [ura]R[dana, b3, 居らんかった, [ura]R[danaa]TaN, b3+b2(抑圧)。
- x. 夏, na[cji, na[cji]nu, b2, 冬, ]Fu[ju, ]Fuju[nu, a0, 春, [Fa]ru[R, [Fa]ru[nu, b1, 秋, a[ki, a[ki]nu, b2。
- x. 休み, [jasji]mi[R, [jasji]mi[nu, b1, けどもの, ]hjida[muN, ]hjidamuN[nu, a0。
- x. 幽霊・お化け・妖怪, ]jana[muN, ]janamuN[nu, a0, 先生, [se]N[seR, [se]N[seRnu, b3。
- x. 朝顔, [a]sa[gao, [a]sa[gaonu, b3, 足音, [Fa]zji[utu, [Fa]zji[utunu, b3, ～聞こえる, ]cjika[juN, a0,
- x. 足, Fa[zji, Fa[zji]nu, b2, 音, ]u[tu, ]utu[nu, a0。
- x. 編み物, [ami]mu[N, [ami]muN[nu, b2, ～有る, [aN, a0。
- x. 雨降り, [ami]Fu[i, [ami]Fui[nu, b2, ～有る, [aN, a0。
- x. 渦, u[zu, u[zu]nu, b2, ～有る, [a]N, a0, x. 音楽, ]oNga[ku, ]oNgaku[nu, a0。
- x. 金持ち, [zji]N[mu]cji, [zji]N[mu]cjinu, b3, ～居る, [uN, a0。
- x. 兄弟, [kjo]R[da]i, [kjo]R[dainu, b3, 粉, [ku]R%, [ku]R[nu, b1。
- x. 蒟蒻, [ko]N[njaku, [ko]N[njakunu, b3, 座布団, [za]bu[toNnu, b3, ～有る, [aN, a0。
- x. 三月, [sa]N[gacu, [sa]N[gacunu, b3, 正月, [sjo]R[gacunu, b3, 洗濯, [se]N[takunu, b3。
- x. 玉葱, [ta]ma[neginu, b3, 土曜日, [dojo]R[binu, b2,
- x. 縄跳び, [cjinatu]bi%, [cjinatu]bi[nu, b1, ～流行る, [haja]ju%N, b2。
- x. 歯磨き, [FaRmi]ga[sjinu, b2, ～終わる, ]owa[juN, a0。
- x. 針金, [Fa]ri[gani, [Fa]ri[gani]nu, b3, 鼻, [Fu]ku[roR, b3, 松茸, [maQ]ta[kenu, b2。
- x. 右側, ]mizjigawa[nu, a0, 右, ]mizji[nu, a0, 左, [hji]R[zjainu, b3, 左側, [hji]R[zjaigawanu, b5。
- x. 餅つき, [muQcjiRcji]cji[nu, b1, 餅, muQ[cjiR, muQ[cjiR]nu, b3, 屋内の物置, ]naNdu[nu, a0。

- x. 来月, [cjunucji]cji[nu, b1, 暦の月, [cji]cji[R, [cji]cji[nu, b1, ~重なる, [habu]ju%N, b2。  
 x. 天体の月, [cjiQ]cju[R, [cjiQ]cju[nu, b1, ~有る, [aN, a0, 蠟燭, [roRso]ku[nu, b1。

【※通し番号「x」というのは松森（2000, 2012）には存在しない調査項目であるがしつかりしたデータが得られているので参考までに掲載するものである。】

資料3（鍋田武則氏・先田光演氏、今回初めて調査票と録音から書き起こした。）

- Ya-176. 鳥, [tui, ]tui[nu, a0。 Ya-177. 鶏, [tui, a0。  
 Ya-178. とさか, [haga]mi[R, b1。 Ya-179. 雀, [ju]mu[dui, b3。  
 Ya-180. 鳩, [FaR]tu[R, b1。 Ya-181. 烏, [ka]ra[sji, b2。  
 Ya-182. うずら, saN[po, saN[po]nu, saN[po]de, b2, 小型ヤンバルクイナ, [Fu]mi[ru, b2。  
 Ya-183. 鷹, [taR, ]taR[nu, a0。 Ya-184. 卵, Fu[ga, Fu[ga]nu, b2。  
 Ya-185. 巣, ]sji[R, ]sjiR[nu, a0。 Ya-186. 羽, ]Fa[ni, ]Fani[nu, a0。  
 Ya-187. 動物, [icji]mu[N, [icji]muN[nu, b2。 Ya-188. 空, ]teN[toR, ]teNtoR[nu, a0。  
 Ya-189. 日, ]hji[R, ]hjiR[nu, a0。 Ya-190. 太陽, ti[da, ti[da]nu, b2。  
 Ya-191. 光, [hjiQ]cja[i, [hjiQ]cjai[nu, b2。 Ya-192. 蔭, ha[ga, ha[ga]nu, b2。  
 Ya-193. まぶしい, [hjiQcja]ro[sa, b1。  
 Ya-194. 火, ma[cji, ma[cji]nu, b2, 熾火, uQ[cjiR, uQ[cjiR]nu, b3。  
 Ya-195. 水, ]mi[zji, ]mizji[nu, a0。 Ya-196. 山, [ja]ma[R, [ja]ma[nu, b1。  
 Ya-197. 川, ]hoR[ra, ]hoRra[nu, a0。 Ya-198. 橋, ]Fa[sjiR, ]FasjiR[nu, a0。  
 Ya-199. 丘, 丘の頂上, ]cji[zji, ]cizji[nu, a0。 Ya-200. 陸地, ]a[gi, ]agi[nu, a0。  
 Ya-201. 土・地面, [zji]R%, [zji]R[nu, b1, 土, [mi]cja[R, [mi]cja[nu, b1。  
 Ya-202. 星, ]Fu[sji, ]Fusji[nu, a0。  
 Ya-203. 月, cjiQ[cjuR, cjiQ[cjuR]nu, b3, 暦の月, [cji]cji[R, [cji]cji[wa, b1, 何月, [nuR]zjicji, b4。  
 Ya-204. 雲, [ku]mu[R, [ku]mu[nu, b1。 Ya-205. 霧, [heR]bu[i, [heR]bui[nu, b2。  
 Ya-206. 露, ]cu[R, ]cuR[nu, a0。 Ya-207. 雨, [a]mi[R, [a]mi[nu, b1。  
 Ya-208. 風, ]ha[zji, ]hazji[nu, a0。 Ya-209. 竜巻, [ji]N[noR, [ji]N[noRnu, b3。  
 Ya-210. 稲光, [hji]cja[jaR, b3。  
 Ya-211. 地震, [ni]R%, [ni]R[nu, b1, ~揺れた, ]ju[TaN, a0。  
 Ya-212. 虹, ]noR[zjiN, ]noRzjiN[nu, a0。 Ya-213. 明かり, ]aR[gai, a0。  
 Ya-214. 雷, [hami]du[ru, [hami]du[runu, b2。 Ya-215. 潮, [sju]R%, [sju]R[nu, b1。  
 Ya-216. 煙, ]hjibu[sji, ]hjibusji[nu, a0。  
 Ya-217. 海の浅瀬, 出てるのは, ]hji[sji, ]hjisji[nu, a0, 隠れてるのは, ]a[sai, ]asai[nu, a0。  
 Ya-218. 遠浅, ナシ Ya-219. 洞窟, ]jo[R, ]joR[nu, a0。  
 Ya-220. 海, ]u[mi, ]umi[nu, a0。  
 Ya-221. 海の水溜り・池, [Fu]N[mui, [Fu]N[mui]nu, b3。  
 Ya-222. 港, ]mina[tu, ]minatu[nu, a0, [saN]ba[sji, [saN]ba[sji]nu, b2。

- Ya-223. 波, [naR]mi[R], [naR]mi[nu], b1。  
 Ya-224. 泡, o[R], [oR]nu, b2, 大きい泡, bu[ra], bu[ra]nu, b2。  
 Ya-225. 島, [sji]ma[R], [sji]ma[nu], b1。 Ya-226. 浜, ha[ma], Fa[ma], ha[ma]nu, b2。  
 Ya-227. 珊瑚礁, 死んでるのは, ]uru[sji], ]urusji[nu], a0, 生きてるのは, ]u[ruR], ]uruR[nu], a0。  
 Ya-228. 砂, ]sji[na, ]sjina[nu], a0。 Ya-229. 石, ]i[sji], ]isji[nu], a0。  
 Ya-230. 溝, ni[zju], ni[zju]nu, b2。 Ya-231. 田, [ta]R%, [ta]R[nu], b1。  
 Ya-232. 畦道, [a]zji[R], [a]zji[nu], b1。 Ya-233. 畑, FaQ[teR], FaQ[teR]nu, b3。  
 Ya-234. 野, 原野, [Fa]ru[R], [Fa]ru[nu], b1。 Ya-235. 道, [mi]cji[R], [mi]cji[nu], b1。  
 Ya-236. 崖, ]FaN[ta, ]FaNta[nu], a0, 石垣, [i]sji[gacji], [i]sji[gacjinu], b3。  
 Ya-237. 坂, ]Fja[R], ]FjaR[nu], a0。 Ya-238. 頂上, ]cji[zji], ]cijzji[nu], a0。  
 Ya-239. 東・風名も, ]aga[ri, ]agari[nu], a0, 東風, ]Fu[cji], a0。  
 Ya-240a. 北・風名も, ]ni[sji], ]nisji[nu], a0。 Ya-241a. 西・風名も, ]iR, ]iR[nu], a0。  
 Ya-242a. 南・風名も, [he]R%, [he]R[nu], b1。 Ya-239b. あそこ, ]a[maR], ]ama[nu], a0。  
 Ya-240b. 技・仕事, ]sjigu[tu, ]sjigutu[nu], a0, ]sjiku[cji, ]sjikucji[nu], a0。  
 Ya-241b. 鬼, [u]ni[R], [u]ni[nu], b1。 Ya-242. 心, [cji]mu[R], [cji]mu[nu], b1。  
 Ya-243. 情け, [na]sa[ki, [na]sa[kinu], b2。  
 Ya-244. 言葉, 卑しい場合, [mu]ni[R], [mu]ni[nu], b1, 尊い場合, [hu]tu[ba, [hu]tu[banu], b2。  
 Ya-245. 歌, ]u[ta, ]uta[nu], a0。 Ya-246. 踊り, ]wu[dui, ]wudu[nu], a0。  
 Ya-247. 鼓, ]cji[zjiN, ]cijzjiN[nu], a0, ~大きい, [u]FjaR[saN, b1, [u]Fi[sa]N, b1。  
 Ya-248. 宝, [ta]ka[ra, [ta]ka[ranu], b2。 Ya-249. 型, ]ha[ta, ]hata[nu], a0。  
 Ya-250. 形, ナシ Ya-251. 休息, ]jura[ri[R], ]jura[ri[nu], b1, ]jasji]mi[R, ]jasji]mi[nu], b1。  
 Ya-252. 魂, [ta]ma[sjiR, [ta]ma[sjiRnu], b3。 Ya-253. 刺青, [Fa]N[zjicji, [Fa]N[zjicjinu], b3。  
 Ya-254. 真似, ]ma[niR, ]maniR[nu], a0。 Ya-255. 嘘, ]damaka[sji, ]damakasji[nu], a0。  
 Ya-256. 小さい, i[ku]saN, b2, 少ない, i[cja]saN, b2, 恐ろしい, ]nuNgi[sa]N, a0,  
 恐ろしいな!, [nu]N[gja]R, b1, 温かい, nu[ku]saN, b2。  
 Ya-257. 大きい, [u]Fi[sa]N, b1。 Ya-258. 低い, ]hjaR[sa]N, a0。  
 Ya-259. 同じだ, [ji]nu[mu]N, b3, ~ぞ, ]doR。  
 Ya-260. 短い, [iki]cja[sa]N, b1。 Ya-261. 丸い, ]maru[sa]N, a0。  
 Ya-262. 暖かい, nu[ku]saN, b2。 Ya-263. 寒い, [hji]R[sa]N, b1。  
 Ya-264. 冷たい, [hjizju]ru[sa]N, b1。 Yb-001. 右, ]mi[zji, ]mizji[nu], a0。  
 Yb-002. 左, [hji]R[zjai, [hji]R[zjai]nu, b3。 Yb-003. 前, [meR, ]meR[nu], a0。  
 Yb-004. 後ろ, すぐ後ろ, u[sju, u[sju]nu, b2, 幾らでも後ろ, a[tu, a[tu]nu, b2。  
 Yb-005. 跡, a[tu, a[tu]nu, b2。 Yb-006. 横, ]ju[ku, ]juku[nu], a0。  
 Yb-007. 上, ]waR[bi, ]waRbika[ra, a0。 Yb-008. 下, ]sja[R, ]sjaR[nu], a0。  
 Yb-009. 中, na[R, na[R]nu, b2。 Yb-010. 底, ]su[ku, ]suku[nu], a0。  
 Yb-011. 内, na[R, na[R]nu, b2。 Yb-012. 外, ]su[tu, ]sutu[cji, a0。 ※cji は助詞「へ」の意。

- Yb-013. 奥, ナシ  
 Yb-014. 角(かど), [ka]du[R], [ka]du[nu, b1].  
 Yb-015. 傍, [su]ba[R], [su]ba[ni, b1]. ※ni は助詞「に」の意。  
 Yb-016. 今日, ]hju[R], ]hjuR[du, a0. ※du は係助詞「ぞ」の意。  
 Yb-017. 昨日, kiN[njuR], kiN[njuR]mu, b3. ※mu は係助詞「も」の意。  
 Yb-018. 一昨日, ]wuQ[tiR], ]wuQtiR[nu, a0. Yb-019. 明日, naQ[cjaR], naQ[cjaR]nu, b3.  
 Yb-020. 明後日, 国頭頭部では, ]ju[waR], ]juwaR[ni, a0, 国頭西部では, [jaR, a0.  
 Yb-021. 明々後日, ナシ  
 Yb-022. 今年, ]hutu[sji], ]hutusji[nu, a0.  
 Yb-023. 去年, [hu]zu[R], [hu]zu[nu, b1. Yb-024. 一昨年, [mi]cju[nati, b3.  
 Yb-025. 来年, ja[ni, ja[ni]nu, b2. Yb-026. 再来年, [na]Rmi[cju, [na]Rmi[cju]nu, b2.  
 Yb-027. 今, na[ma, na[ma]du, b2. Yb-028. 昔, ]muka[sji], ]mukasji[nu, a0.  
 Yb-029. 夏, ]na[cji, ]nacji[nu, a0. Yb-030. 冬, ]Fu[ju, ]Fuju[nu, a0.  
 Yb-031. 朝, [a]sa[R], [a]sa[nu, b1, [sutu]mi[ti, b2, [a]R[tucji, b3.  
 Yb-032. 昼, [hjiN]ma, [hjiN]manu, b3, ]hji[ru, ]hjiru[nu, a0.  
 Yb-033. 夕方, [jo]R[neR, b3. Yb-034. 夜, [ji]ru[R, b1.  
 Yb-035. 夜中, [juR]na[R, b1. Yb-036. 暇, ]hji[ma, ]hjima[nu, a0.  
 Yb-037. 時, [tu]ki[R], [tu]ki[nu, b1. Yb-038. 年, [tu]sji[R, b1.  
 Yb-039. 暦, [huju]mi[R, b1. Yb-040. 物, [mu]N%, b1.  
 Yb-041. 色, [i]ru[R, b1. Yb-042. 音, ]u[tu, ]utu[nu, a0.  
 Yb-043. 夢, [i]mi[R, b1. Yb-044. 着物, ]cjiba[ra, ]cjibara[nu, a0.  
 Yb-045. 襟, ナシ  
 Yb-046. 袖, ]su[di, ]sudi[nu, a0.  
 Yb-047. 裾, ]su[su, ]susu[nu, a0. Yb-048. 帯, cju[bi, cju[bi]nu, b2.  
 Yb-049. 紐, ]hji[mu, ]hji[mu]nu, b2. Yb-050. 足袋, ta[bi, ta[bi]nu, b2.  
 Yb-051. 袴, ナシ  
 Yb-052. 下駄, [asji]zja[R, b1.  
 Yb-053. 草履, ]sa[ba, ]saba[nu, a0. Yb-054. 緒, ]wu[R, ]wuR[nu, a0.  
 Yb-055. 布, ]nu[nu, ]nunu[nu, a0.  
 Yb-056. 表, 母屋, ]umu[ti[R, b1, 離れ, [toRgu]ra[R, b1, 表面, ]waR[bi, a0.  
 Yb-057. 裏, 裏面, ]sja[R, a0. Yb-058. 綾・模様, [a]ja[R, b1.  
 Yb-059. 手拭, [ti]nu[gui, b3. Yb-060. 蓑, [njo]R[sa, b2.  
 Yb-061. 湯, [ju]R%, b1. Yb-062. 茶, [cja]R%, b1.  
 Yb-063. 飯, 食べ物, ]mu[N, ]muN[nu, a0, ご飯だけ, ]me[R, ]meR[nu, a0.  
 Yb-064. 粥, [keR], ]keR[nu, a0. Yb-065. 餅, ]muQ[cjiR], ]muQcjiR[nu, a0.  
 Yb-066. 雑炊, [mi]sji[zji, [mi]sji[zji]nu, b2. Yb-067. 味噌, [mi]sju[R, b1.  
 Yb-068. 汁, [sji]ru[R, b1. Yb-069. 塩, ma[sju, ma[sju]nu, b2.  
 Yb-070. 塩辛い, [masjuha]ra[sa, b1. Yb-071. 砂糖, sa[ta, sa[ta]nu, b2.  
 Yb-072. 甘い, ]ama[sa]N, a0. Yb-073. 砂糖黍, [wu]zji[R, b1.  
 Yb-074. 粕, [ha]sji[R, b1. Yb-075. 酒, ]sa[ki, ]saki[nu, a0.

- Yb-076. 麴, ]hoR[zji, ]hoRzji[nu, a0。 Yb-077. 粒, 米粒, ]hu]mi[cjizji, b3。  
 Yb-078. 糠, ]nu]ka, ]nuka[nu, a0。 Yb-079. 粉, ]ku]R%, b1。  
 Yb-080. にんにく, ]hji]ru, ]Fi]ru, ]hjiru[nu, a0。  
 Yb-081. 芽, ]mi]R%, ]mi]R[nu, b1。 Yb-082. クワズイモ, ]ju]go[basja, b3。  
 Yb-083. 肉, ]sji]sji[R, b1。 Yb-084. 果物, ]nai]mu[N, b2。  
 Yb-085. 油, ]abu]ra[R, ]abu]ra[nu, b1。 Yb-086. 天麩羅, ]teNpu]ra, ]teNpura[nu, a0  
 Yb-087. 灰, ]he[R, ]heR[nu, a0。 Yb-088. 匂い, ]ha[za, ]haza[nu, a0。  
 Yb-089. 味, ]a]zi, ]azi[nu, a0。 Yb-090. 料理, ナシ  
 Yb-091. ご飯, ]me[R, ]meR[nu, a0。 Yb-092. 食事, ]mu[N, ]muN[nu, a0。  
 Yb-093. 朝食, ]me]R[sji, b2。  
 Yb-094. 昼食, ]aQ[sjiR, ]aQsjiR[nu, a0, 昼と夜の間は, ]hji]Nma]zji[cji, b2。  
 Yb-095. 夕食, ]jiR, ]jiR[nu, b2。 Yb-096. 膳, ]zji[nu, ]zjinu[nu, a0。  
 Yb-097. 食べる, ]ka]mi%N, b2。 Yb-098. 食べ物, ]kami]mu[N, b2。  
 x. 美しい, ]cju]ra[sa]N, b1, 美人, ]cjura]cju[R, b2。  
 x. 長い, ]na]ga[sa]N, b1, 長い木, ]na]ga[sa]nu [hi]R%, 長い棒, ]na]ga[sanu [boR, ]boR[nu, a0。  
 ]na]ga[jaR, ]na]ga[ja]R, b1。

資料4 (泉ハナ氏・川端ツヤ氏, 今回初めて調査票と録音から書き起こした。)

※1, 2拍語の a0/b2 は単独形だけでなく助詞付きの形も調査しないと厳密には判別できないが, 習熟すると単独形だけでも或る程度判別できる。以下にはその判別が含まれる。

- Ya-176. 鳥, ]tui, a0。 Ya-177. 鶏, ]tui, a0。  
 Ya-178. とさか, ナシ Ya-179. 雀, ]ju]mu[dui, b3。  
 Ya-180. 鳩, ]Fa]R[tuR, b3。 Ya-181. 烏, ]ga]ra[sji, b2。  
 Ya-182. うずら, saN[po, b2。 Ya-183. 鷹, ]ta[R, a0。  
 Ya-184. 卵, Fu]ga, b2。 Ya-185. 巣, ]sji[R, a0。  
 Ya-186. 羽, ]Fa[ni, ]ha[ni, a0。 Ya-187. 動物, ナシ  
 Ya-188. 空, ]tiN[to, a0。 Ya-189. 日, ]hji[R, ]hjiR[nu, a0。  
 Ya-190. 太陽, ti]da, b2。 Ya-191. 光, ]hjiQ]cja[i, b2。  
 Ya-192. 蔭, ha]ga, b2。 Ya-193. まぶしい, ]hjiQ]cjara[sa, b1。  
 Ya-194. 火, ma[cji, b2。 Ya-195. 水, ]mi[zji, a0。  
 Ya-196. 山, ]ja]ma, a0。 Ya-197. 川, ]hoR[ra, a0。  
 Ya-198. 橋, ]Fa[sji, ]ha[sji, a0。 Ya-199. 丘, ]ta]kacji[zji, b2。  
 Ya-200. 陸地, ナシ Ya-201. 土・地面, ]zji[R, a0, 土, ]miQ]cja[R, b1。  
 Ya-202. 星, ]Fu[sji, a0。 Ya-203. 月, cjiQ]cjuR, b3, 何月, ]nuR]cjicjini, b4。  
 Ya-204. 雲, ]ku]mo[R, b1。 Ya-205. 霧, ]ki]ri, a0, ]heR]bu[i, b2。  
 Ya-206. 露, ]cu[R, a0。 Ya-207. 雨, ]a]mi[R, b1。



- Ya-208. 風, ]ha[zji, a0. Ya-209. 竜巻, ]c]jzjima[c]ji, a0.
- Ya-210. 稲光, ]ina]biQ[c]jai, b3.
- Ya-211. 地震, ]neR[nu, a0, ～揺れたと聞く, ]uTamudi.
- Ya-212. 虹, ]noR[zjiN, a0. Ya-213. 明かり, ]aR]ga[i, b2.
- Ya-214. 雷, ]hami]du[ru, b2. Ya-215. 潮, ]sju[R, a0, ]u]sju[R, b1.
- Ya-216. 煙, ]hjibu[s]ji, a0.
- Ya-217. 海の浅瀬, 浅い所, ]aQ]sa[i, b2, 深い所, ]FuQ]ba[i, b2.
- Ya-218. 遠浅, ナシ Ya-219. 洞窟, ]jo[R, a0, 暗い河, ]kura]goR, a0.
- Ya-220. 海, ]u[mi, a0.
- Ya-221. 海の水溜り・池, ]Fu]R[miui, b3, 溜池, ]tami[c]ji, a0.
- Ya-222. 港, ]mina[to, a0. Ya-223. 波, ]na]mi[R, b1.
- Ya-224. 泡, ]oR, b2. Ya-225. 島, ]s]ji[ma, a0.
- Ya-226. 浜, ha[ma, b2. Ya-227. 珊瑚礁, ナシ
- Ya-228. 砂, ]s]ji[na, ]s]ji[nja, a0. Ya-229. 石, ]i[s]ji, a0.
- Ya-230. 溝, ni[z]ju, b2. Ya-231. 田, ]ta[R]%, b1.
- Ya-232. 畦道, ]a]bu[s]ji, b1. Ya-233. 畑, FaQ]te, haQ]te, haQ]te]nu, b2.
- Ya-234. 野, ]Fa]ru[R, ]ha]ru[R, b1. Ya-235. 道, ]mi[c]ji, a0.
- Ya-236. 崖, ]FaN]ta, ]haN]ta, a0. Ya-237. 坂, ]hja[R]%, b1.
- Ya-238. 頂上, ]c]ji[z]ji, a0.
- Ya-239. 東・風名も, ]aga[ri, a0, 東風, ]FuQ]c]ji[R, ]FuQ]c]ji[nu, b1.
- Ya-240a. 北・風名も, ]ni[s]ji, a0, ]nis]iha[z]ji, a0.
- Ya-241a. 西・風名も, ]i[R, a0, ]iR]ha[z]ji, a0. Ya-242a. 南・風名も, ]he[R, a0, ]heR]ha[z]ji.
- Ya-239b. あそこ, ]a[maR, ]a[ma, a0. Ya-240b. 技・仕事, ]s]jigu[tu, a0.
- Ya-241b. 鬼, ]u]ni[R, b1. Ya-242. 心, ]c]ji]mu[R, b1.
- Ya-243. 情け, ナシ Ya-244. 言葉, ]mu]ni[R, b1.
- Ya-245. 歌, ]u]ta, a0. Ya-246. 踊り, ]wu[dui, a0.
- Ya-247. 鼓, ]c]ji[z]jiN, a0. Ya-248. 宝, ]takara[muN, a0.
- Ya-249. 型, ]ha]ta, a0. Ya-250. 形, ]ha]ta, a0.
- Ya-251. 休息, ]ja]su[mi, b2. Ya-252. 魂, ]ta]ma[s]ji, b2.
- Ya-253. 刺青, 裁縫道具の針刺し, haNz]ic]ji.
- Ya-254. 真似, ]ma[ni, a0. Ya-255. 嘘, ]damaka[s]ji, a0, ]h]ji]Nz]jimu[ni, b2.
- Ya-256. 小さい, ]i[ku]sa, b2, いくら, ]i]c]ja[sa, b2, 少ない, ]i]Q]c]jaR[ma, b2, 多い, ]u]Fu[sa, b1,  
恐ろしい, ]nuN]gi[sa, a0, ]nuR[sa, a0.
- Ya-257. 大きい, ]u]Fi[sa, b1. Ya-258. 低い, ]hjaR[sa, a0.
- Ya-259. 同じだ, ]u]na[s]ji, ]u]na[z]ji, b2. Ya-260. 短い, ]iki]c]ja[sa]N, ]iki]z]ja[sa]N, b1.
- Ya-261. 丸い, ]maru[sa, a0. Ya-262. 暖かい, nu[ku]sa, b2.

- Ya-263. 寒い, [hji]R[sa, b1。  
 Yb-001. 右, ]mi[gi, a0。  
 Yb-003. 前, ]me[R, a0。  
 Yb-005. 跡, a[tu, b2。  
 Yb-007. 上, ]ui, a0, ]waR[bi, a0。  
 Yb-009. 中, ]naR, b2。  
 Yb-011. 内, ]naR, b2。  
 Yb-013. 奥, ]o[ku, a0。  
 Yb-015. 傍, ]su]ba[R, b1。  
 Yb-017. 昨日, kiN[njuR, b3。  
 Yb-019. 明日, ]na[R[cja, b2。  
 Yb-021. 明々後日, ]jaR, a0。  
 Yb-023. 去年, ]hu[zu, a0。  
 Yb-025. 来年, ja[ni, b2。  
 Yb-027. 今, na[ma, b2。  
 Yb-029. 夏, ]na[cji, a0。  
 Yb-031. 朝, ]su]tu[miti, b3。  
 Yb-033. 夕方, ]jo[R[ne, b2。  
 Yb-035. 夜中, ]ju]na[ka, b2。  
 Yb-037. 時, ]tu]ki[R, b1。  
 Yb-039. 暦, ]ku]ju[mi, b2。  
 Yb-041. 色, ]i]ru[R, b1。  
 Yb-043. 夢, ]i]mi[R, b1。  
 Yb-045. 襟, ]je[ri, a0。  
 Yb-047. 裾, ]su[su, a0。  
 Yb-049. 紐, hji[mu, b2。  
 Yb-051. 袴, ]ha]ka[ma, b2。  
 Yb-053. 草履, ]sa]ba, a0。  
 Yb-055. 布, ]nu[nu, a0。  
 Yb-057. 裏, ]u]ra[R, b1。  
 Yb-059. 手拭, ]ti]nu[gui, b3。  
 Yb-061. 湯, ]ju[R, ]juR[nu, a0。  
 Yb-063. 飯, ]mu[N, a0。  
 Yb-065. 餅, ]muQ[cji, a0。  
 Yb-067. 味噌, ]mi]sju[R, b1。  
 Yb-069. 塩, ma[sju, b2。  
 Ya-264. 冷たい, [hji]zju]ru[sa, b1。  
 Yb-002. 左, [hji]R[zjai, b3。  
 Yb-004. 後ろ, u[sju, b2, a[tu, b2。  
 Yb-006. 横, ]ju[ku, a0。  
 Yb-008. 下, ]sja[R, a0。  
 Yb-010. 底, ]su[ku, a0。  
 Yb-012. 外, ]su]tu[R, b1。  
 Yb-014. 角(かど), [ha]du[R, b1。  
 Yb-016. 今日, [hju]R%, b1。  
 Yb-018. 一昨日, ]wuQ[ti, a0。  
 Yb-020. 明後日, ]a]sa[ti, b2。  
 Yb-022. 今年, ]hutu[sji, a0。  
 Yb-024. 一昨年, ]mi]cju[nati, b3。  
 Yb-026. 再来年, ]na[R[micju, b3。  
 Yb-028. 昔, ]muka[sji, a0。  
 Yb-030. 冬, ]Fu[ju, a0。  
 Yb-032. 昼, [hjiN]ma, b3。  
 Yb-034. 夜, ]ji]ru[R, b1。  
 Yb-036. 暇, ]hji]ma, a0。  
 Yb-038. 年, ]tu]sji[R, b1。  
 Yb-040. 物, mu[nu, b2。  
 Yb-042. 音, ]u]tu, a0。  
 Yb-044. 着物, ]c]iba[ra, a0。  
 Yb-046. 袖, ]su]di, a0。  
 Yb-048. 帯, u[bi, b2。  
 Yb-050. 足袋, ta[bi, b2。  
 Yb-052. 下駄, ]as]i]zja[R, b1。  
 Yb-054. 緒, ]wuR, a0。  
 Yb-056. 表, ]u]mu[ti, b2。  
 Yb-058. 綾・模様, ]a]ja[R, b1。  
 Yb-060. 蓑, ]no]R[sa, b2。  
 Yb-062. 茶, ]c]ja[R, ]c]jaR[nu, a0。  
 Yb-064. 粥, ]ke[R, a0。  
 Yb-066. 雑炊, ]du]R[sji, b2。  
 Yb-068. 汁, ]s]i]ru[R, b1。  
 Yb-070. 塩辛<sup>ゝ</sup>, ]mas]juga]ra[sa, b1。

- Yb-071. 砂糖, sa[ta, b2。  
 Yb-073. 砂糖黍, [wuR]zji[R, b1。  
 Yb-075. 酒, ]sa[ki, a0。  
 Yb-077. 粒, ]cji[bu, a0。  
 Yb-079. 粉, ]ku[R, ]kuR[ni, a0。  
 Yb-081. 芽, ]mi[R, a0。  
 Yb-083. 肉, ]sji]sji[R, b1。  
 Yb-085. 油, ]abu]ra[R, b1。  
 Yb-087. 灰, ]heR, a0。  
 Yb-089. 味, ]a[zi, a0。  
 Yb-091. ご飯, ]meR, a0。  
 Yb-093. 朝食, ]cjaR, a0。  
 Yb-095. 夕食, ]jiR, b2。  
 Yb-097. 食べる, ]ka]mi%N, b2。  
 Yb-072. 甘い, ]ama[sa, a0。  
 Yb-074. 粕, ]hasji[R, a0。  
 Yb-076. 麴, ]hoR[zji, a0。  
 Yb-078. 糠, ]nu]ka[R, b1。  
 Yb-080. にんにく, ]hji[ru, a0。  
 Yb-082. クワズイモ, ]ju]go[basja, b3。  
 Yb-084. 果物, ]nai]mu[N, b2。  
 Yb-086. 天麩羅, ]cji]kija[gi, b2。  
 Yb-088. 匂い, ]ha[za, a0。  
 Yb-090. 料理, 客に出す料理, ]sju]R[ki, b2。  
 Yb-092. 食事, ]mu[N, ]muN[de, a0。  
 Yb-094. 昼食, ]me]R[sji, b2。  
 Yb-096. 膳, ]zji[nu, a0。  
 Yb-098. 食べ物, ]ka]mi]muN, b3。

#### 参考文献

- 上野善道 (1992) 「昇り核について」『音声学会会報』199: 1-13.  
 上野善道 (1999) 「沖永良部島諸方言の体言のアクセント資料」『アジア・アフリカ文法研究』27: 131-262.  
 上野善道 (2000) 「奄美方言アクセントの諸相」『音声研究』4(1): 42-54.  
 上野善道 (2006) 「日本語アクセントの再建」『言語研究』130: 1-42.  
 木部暢子 (編) (2016) 『与論方言・沖永良部方言調査報告書』立川：国立国語研究所。  
 工藤真由美 (2007) 「愛媛県宇和島市方言の形容詞」工藤真由美 (編) 『日本語形容詞の文法—標準語研究を越えて—』119-146. 東京：ひつじ書房。  
 高山林太郎 (2012a) 「四モーラ置語を音調と意味で分類する試み」『語彙・辞書研究会第41回研究発表会予稿集』17-24. 口頭発表, 新宿 NS ビル 3 階南 3G 会議室, 2012 年 6 月 9 日。  
 高山林太郎 (2012b) 「東村山市方言の四モーラ置語の形容動詞の語末核の有無による意味対立」『日本語文法学会第13回大会予稿集』169-176. 口頭発表, 名古屋大学, 2012 年 10 月 28 日。  
 高山林太郎 (2013a) 「系列別語彙を用いたアクセント調査—沖永良部島国頭方言を例に—」『国立国語研究所時空間変異研究系合同研究発表会 JLVC2013 予稿集』141-150. ポスター発表, 国立国語研究所, 2013 年 3 月 20 日。  
 高山林太郎 (2013b) 「日本語諸方言の四モーラ置語を比較する試み」『東京大学言語学論集電子版 (eTULIP)』34: 1-90. 東京：東京大学言語学研究室。  
 高山林太郎 (2014) 「分析・考察編」サラ・アン・ニシエ (著), 井上史雄 (編), 高山林太郎 (校閲・分析) 『沖永良部島芦清良村の方言の研究』191-242. 立川：国立国語研究所。  
 滝浦真人 (2007) 「終助詞「かよ/ね」の意味機能とコミュニケーション機能—モダリティーと

ポライトネスの観点から」麗澤大学言語研究センター第31回研究セミナー。口頭発表，麗澤大学，2007年2月28日。

松森晶子 (2000) 「琉球アクセント調査のための類別語彙の開発—沖永良部島の調査から—」『音声研究』4(1): 61-71.

松森晶子 (2012) 「琉球語調査用「系列別語彙」の素案」『音声研究』16(1): 30-40.

## An Accent Research Based on Keiretsu-betsu-goi on the Kunigami Dialect, Okinoerabu Island

TAKAYAMA Rintaro  
takayama\_rintaro@nifty.com

**Keywords:** accent, Keiretsu-betsu-goi, Kunigami, Okinoerabu, Ryukyu, Japanese Dialect

### Abstract

This paper reports the synchronic accentual systems of nouns, verbs and adjectives in the Kunigami dialect, Okinoerabu Island, using the vocabulary list called “Keiretsu-betsu-goi” for the research. The research also provides data for diachronic studies on “Keiretsu-betsu” accents of the Ryukyuan dialects. Word lists with accents of the Kunigami dialect based on “Keiretsu-betsu-goi” and some other lists are shown in the end of the paper. The present paper chiefly points out the following. Firstly, a few adjectives belong to the third type of adjective accent, which has been found nowhere in Japan so far, and thus they might be the products of “tonogenesis”, where new types of accent or tone occur in certain conditions. Secondly, while only a few 3-mora nouns belong to the fourth type of noun accent in Okinoerabu Island which is known as “D-keiretsu” of “Keiretsu-betsu” accents, so many 4-mora nouns supposedly belong to the fourth type and thus it is useful to add more 4-mora nouns into “Keiretsu-betsu-goi” for the sake of diachronic studies on accent of the Okinoerabu dialects, as well as of the Ryukyuan dialects.

(たかやま・りんたろう 東京福祉大学特任講師，  
帝京平成大学・武蔵野大学大学院非常勤講師)